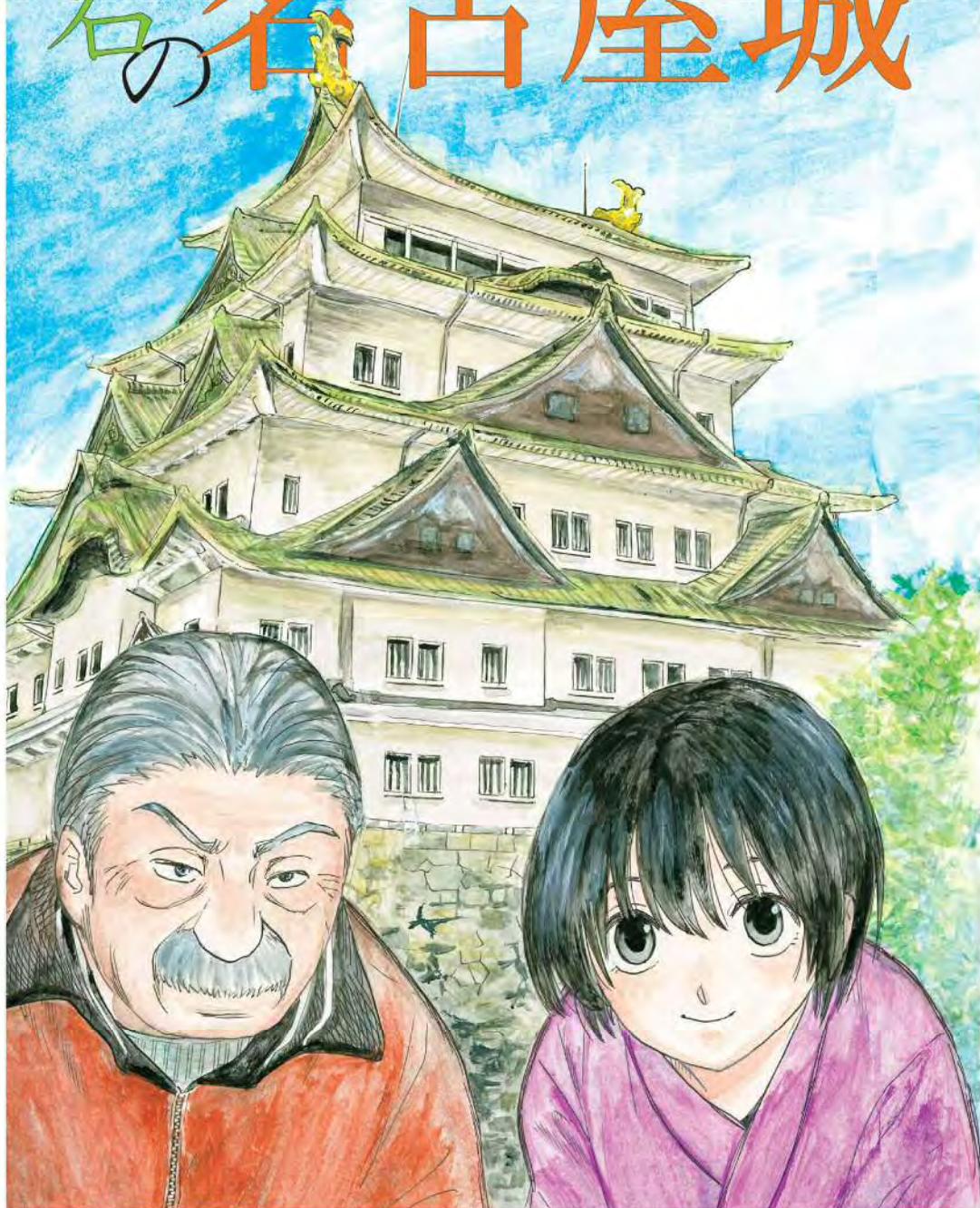


# 君の名古屋城



【あらすじ】

主人公ハルは、名古屋で生まれ育った若者。高校卒業後、なんとなく名古屋城内でアルバイトを始めて2か月経つが、名古屋城にはまるで興味が無い。

名古屋城が大好きで毎日のように通うヨシさんは、そんなハルの無関心さを嘆き、名古屋城の素晴らしさ、名古屋城が名古屋の人々にとっていかに誇りであるかを、会ったたびにハルに説明しようとする。

最初は反発していたハルであったが、ヨシさんに木造復元後の本丸御殿を案内してもらい、さらに、天守閣の木造復元についても話を聞くうちに、少しずつ名古屋城に興味を持ち始める。

そんなある日、ヨシさんが体調を崩して入院することになってしまった。ショックを受けるハルが決意したことは・・・



【ヨシさん】

ガンコで負けん気は強いが、気の優しいおじいさん。若いころに訪れた名古屋城の雄大な姿に胸を打たれ、今は名古屋城に毎日のように通っている。

アルバイトのハルを孫娘のように思い、名古屋城の素晴らしさを伝えていく。



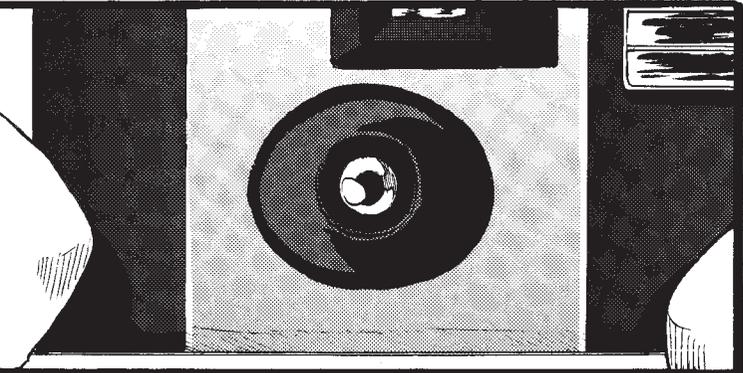
【主人公ハル】

名古屋生まれ名古屋育ち。ちょっと内気で太真爛漫な若者。

あまり興味のなかった名古屋城内でアルバイトをするなかで、ヨシさんとの出会いを通して、名古屋城の素晴らしさを教わりながら、少しずつ成長していく。



登場人物



# 君の 名古屋城

か い ふ ゆ き  
甲斐冬雪

未だに  
名古屋城のことが  
わからなかったり  
する——



今の人達  
外国人かね

名古屋  
生まれ

名古屋  
育ち

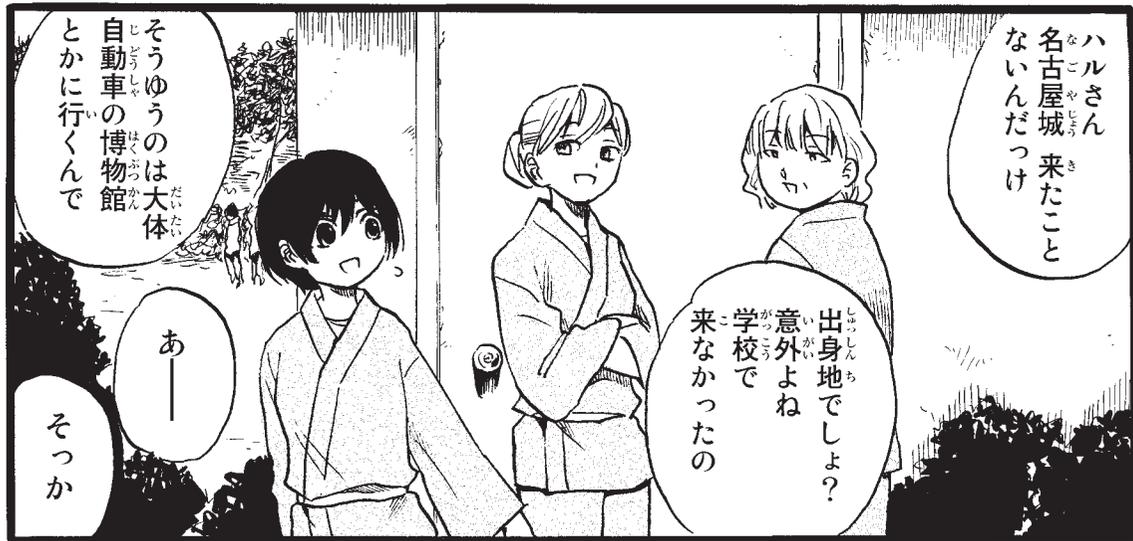
机はぐるし  
休み時間は  
放課

夏休みは  
夏の生活

公園には  
富士山型  
すべり台

そんな  
私だが





ハルさん  
名古屋城 来たこと  
ないんだっけ

出身地でしょ？  
意外よね  
学校で  
来なかったの

そうゆうのは大体  
自動車の博物館  
とかに行くんで

あー

そっか

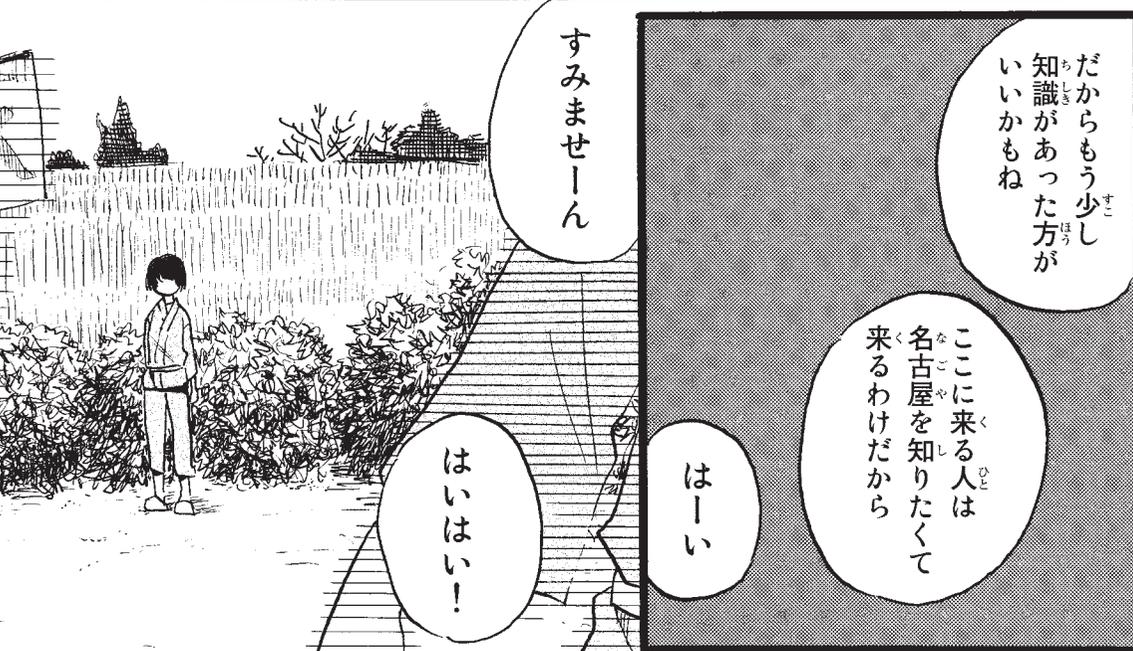


日本で初めて  
城郭として国宝に  
指定された事も  
知らなかったものね

へー  
そうなん  
ですか

ちよっと…  
初日にも教えた  
でしょ！

はは…



だからもう少し  
知識があった方が  
いいかもね

ここに來る人は  
名古屋を知りたくて  
來るわけだから

すみませーん

はい

はいはい！



結構 外国人  
おるんですね

そりゃね

はい

ハルさん  
休憩入ってね

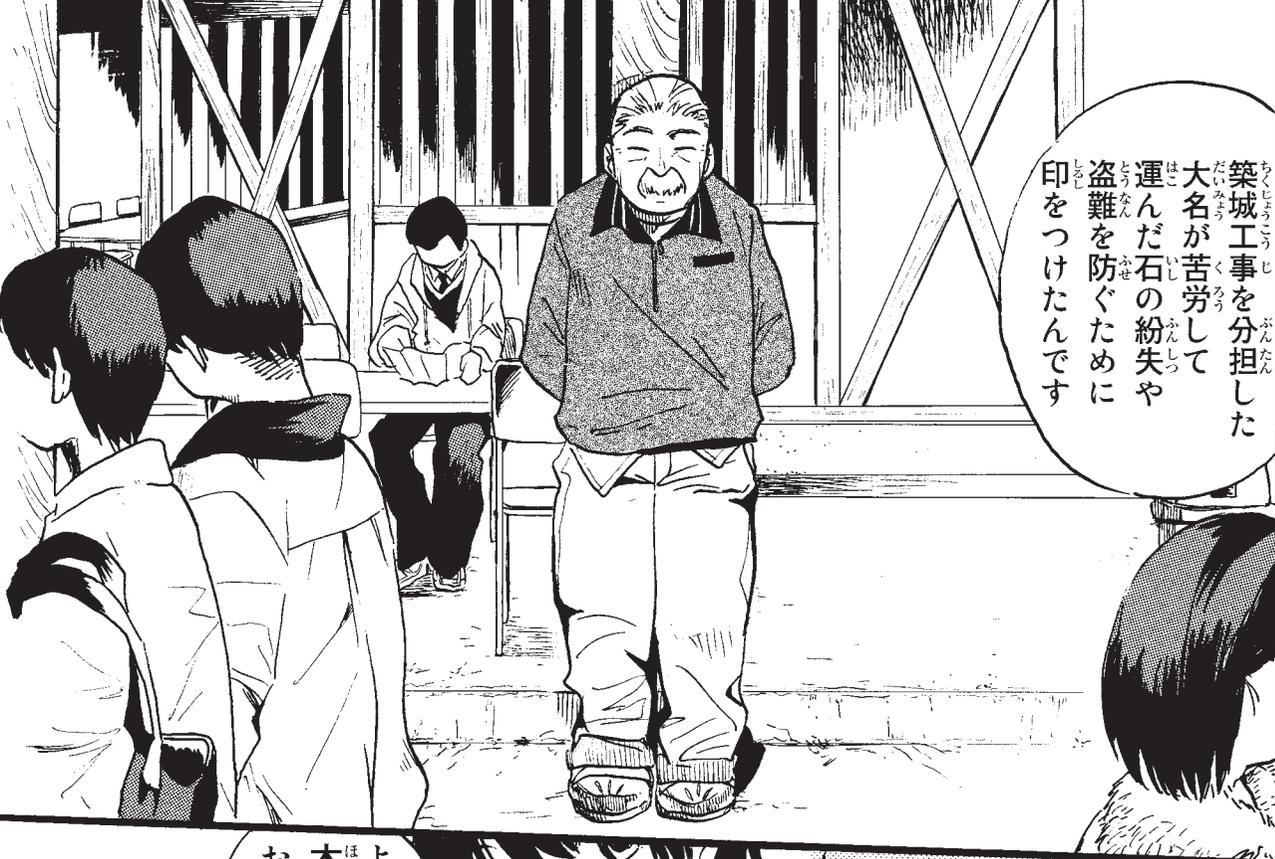


ここで  
バイトを始めて  
早2か月



「意外と  
人おるなー」と

私は毎日  
おも思っている



築城工事を分担した  
大名が苦労して  
運んだ石の紛失や  
盗難を防ぐために  
印をつけたんです

よければ  
本丸御殿の場所も  
お教えしましょう



普通にすごい  
所なんか

あのー



スタッフの人  
ですよ？  
本丸御殿ってどう  
行けばいいですか

ぶっ



ふーん



あ  
違ったん  
ですか

お前はまた  
違う場所を  
教えおって！



ほんと  
ですか？

よかった  
!!



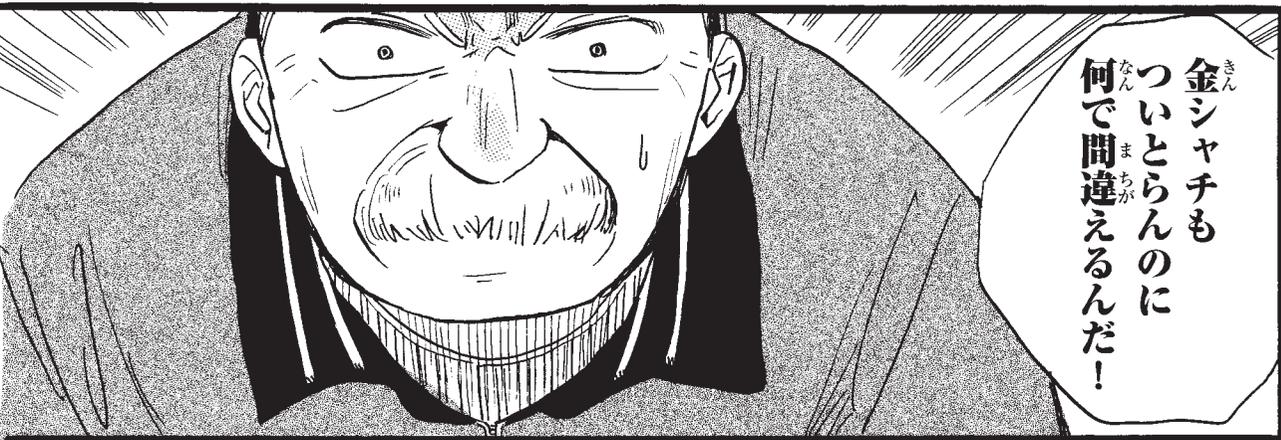
えーと……  
あつちです  
たぶん

ありがとう  
ございます

うわあああ!!

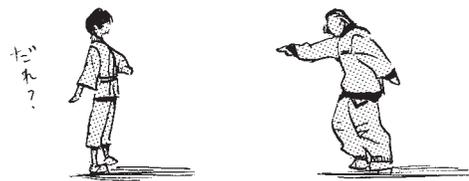
ああと  
石垣に変な印  
あるんですけど  
あれ何ですか？

それは  
「刻文」ですよ



金シヤチも  
ついとらんのに  
何で間違えるんだ!

あの日も  
怒られた

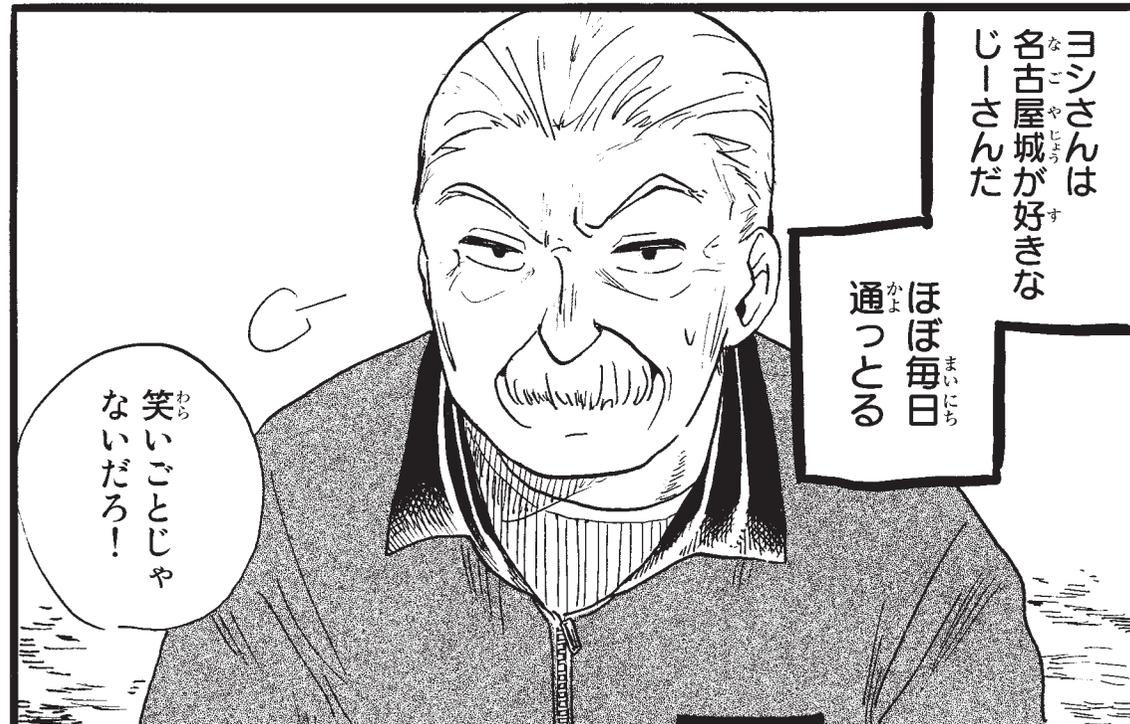


ハルさん  
おつかれさまー

年間パスみたいなの  
あるからって  
よう来るわ

あははは

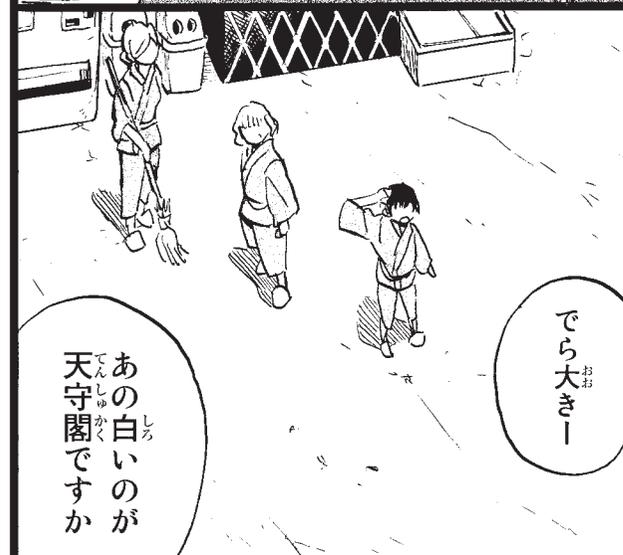
見てこれ



ヨシさんは  
名古屋城が好きな  
じーさんだ

ほぼ毎日  
通つとる

笑いごとじゃ  
ないだろ!



でら大きー

あの白いのが  
天守閣ですか



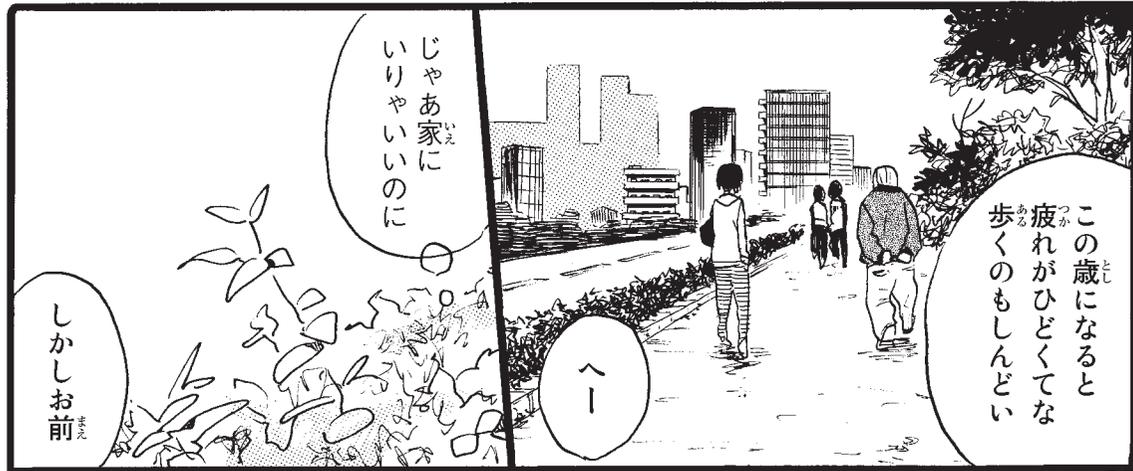
何言つとる  
あれは隅櫓  
だろう!



私が初めて  
バイトに来た日



へー



じゃあ家に  
いりゃいいのに

この歳になると  
疲れがひどくてな  
歩くのもしんどい

しかしお前

へー



興味がないんだで  
しょうがないじゃ  
ないですか

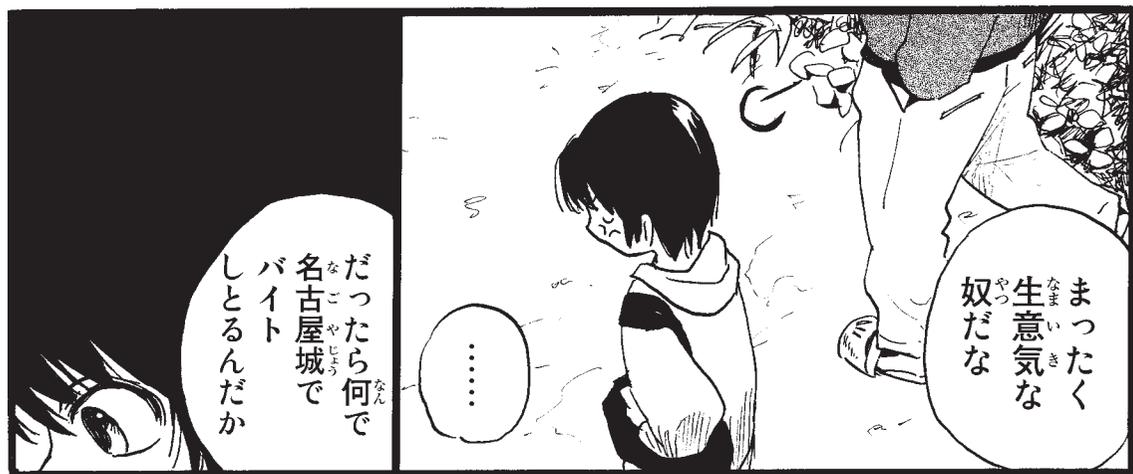
てゆうか  
私のバイトは  
飲食店ですし  
いいでしょ!

あ!?



同じことを  
何回間違えりや  
気が済むんだ  
一度教えて  
もらったことは  
すぐ覚えろ!

うっ



まったく  
生意気な  
奴だな

だったら何で  
名古屋城で  
バイト  
しとるんだか

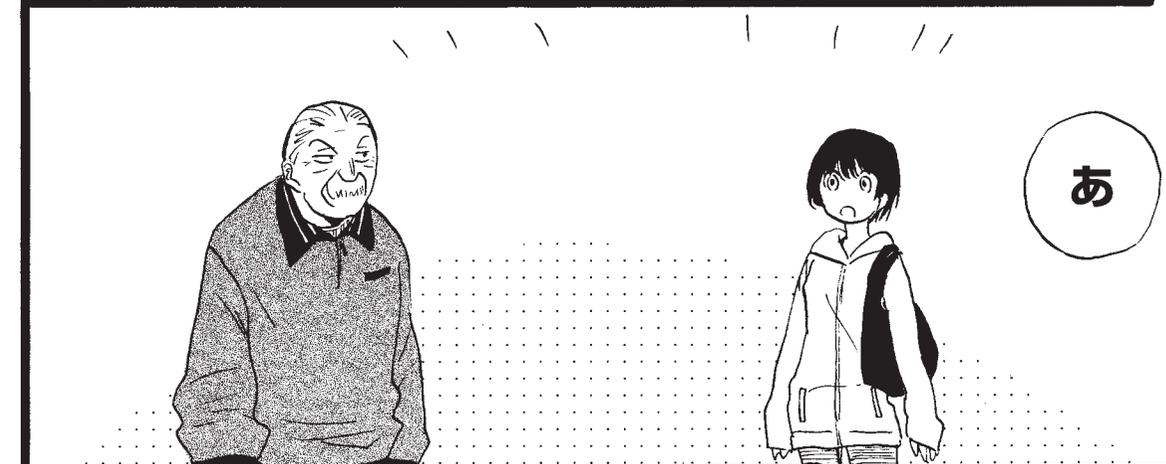
……



……なんだ

知らん人  
か

びつくりした  
……



あ



帰りに会うの  
はじめてですね

家この辺  
ですか?

いや  
体のために  
歩いとんだ



ヨシさん

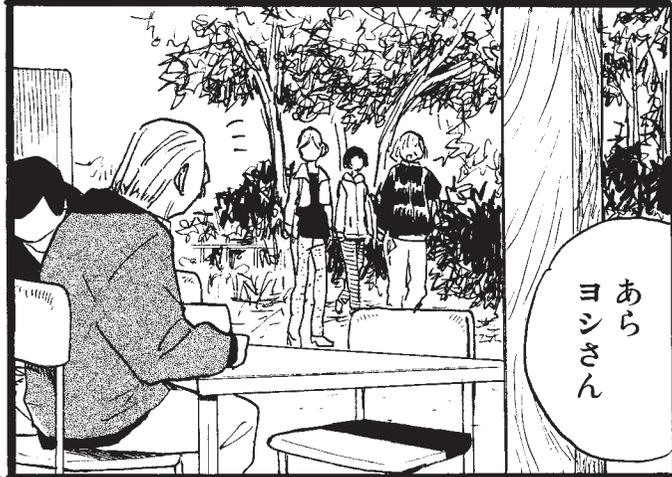
お前か



きょう  
今日は  
ヒマねー

ハルさん  
上がりよ

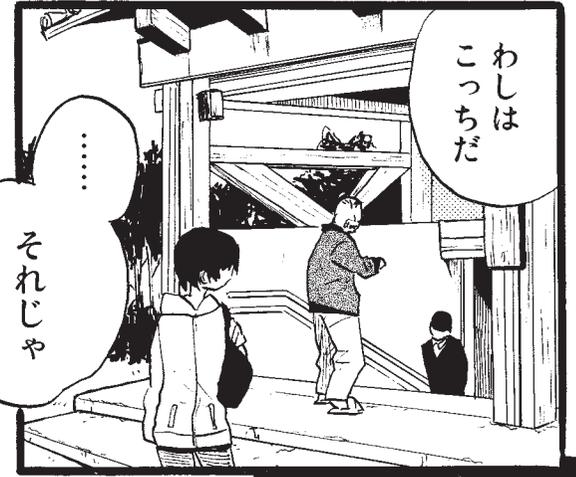
あはい



あら  
ヨシさん



は



わしは  
こっちだ

それじゃ

...



わたし  
おなじで  
興味ない人が  
多いから

やっ

やっ

なんでか  
つて



それは



きょう  
今日はもう  
帰りますか？

はい

すごいわよねー  
仕事でもないのに  
知識があつて

つまらんなー

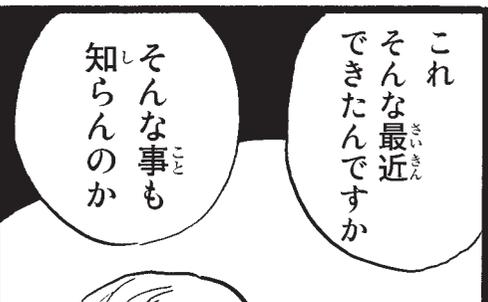
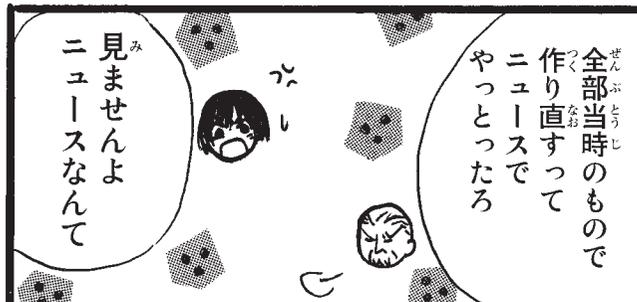
ねー



そうだ  
ヨシさん  
ハルさんに  
案内して  
あげたら？



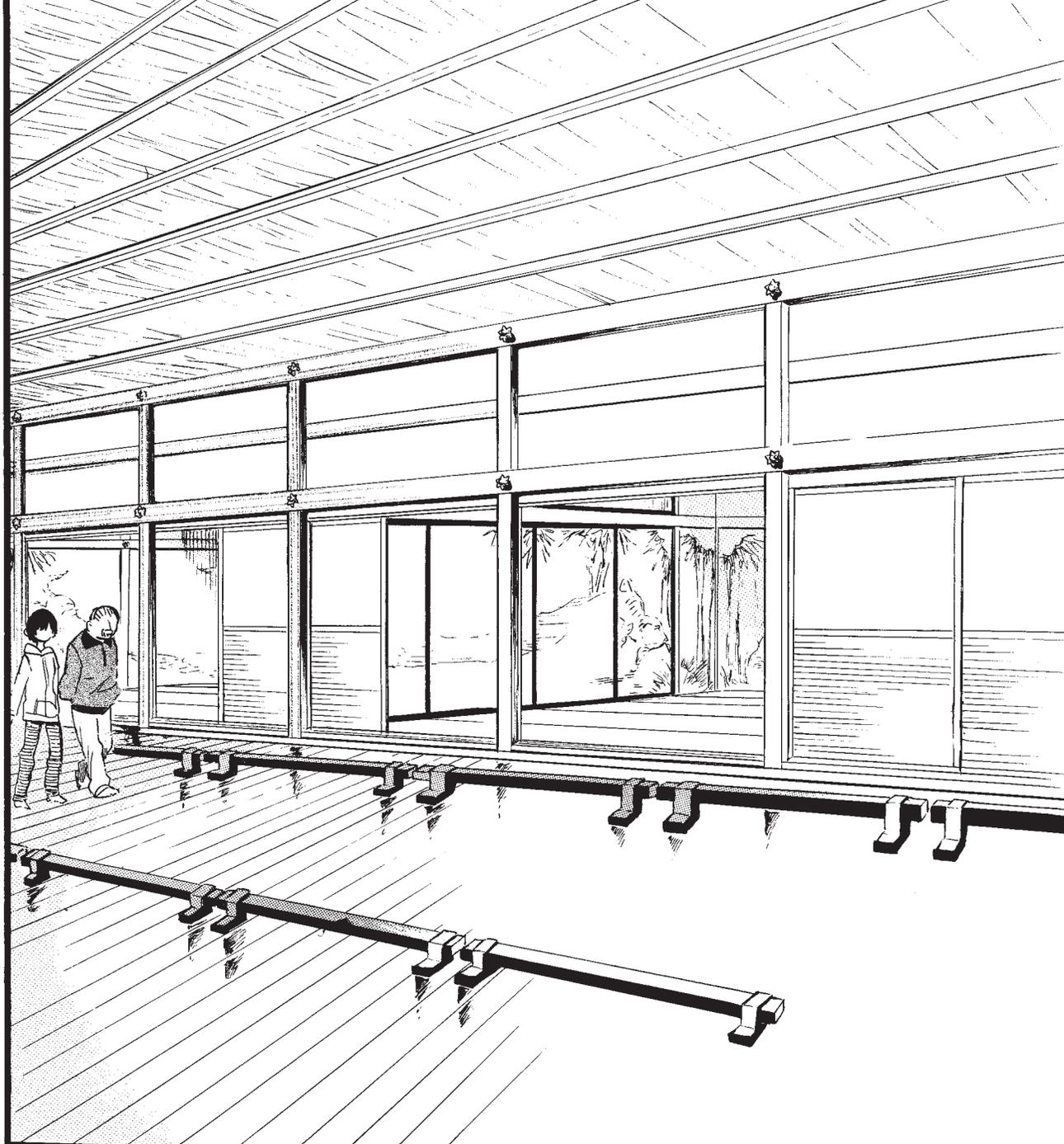
はい!?





ここが  
玄関だな

！



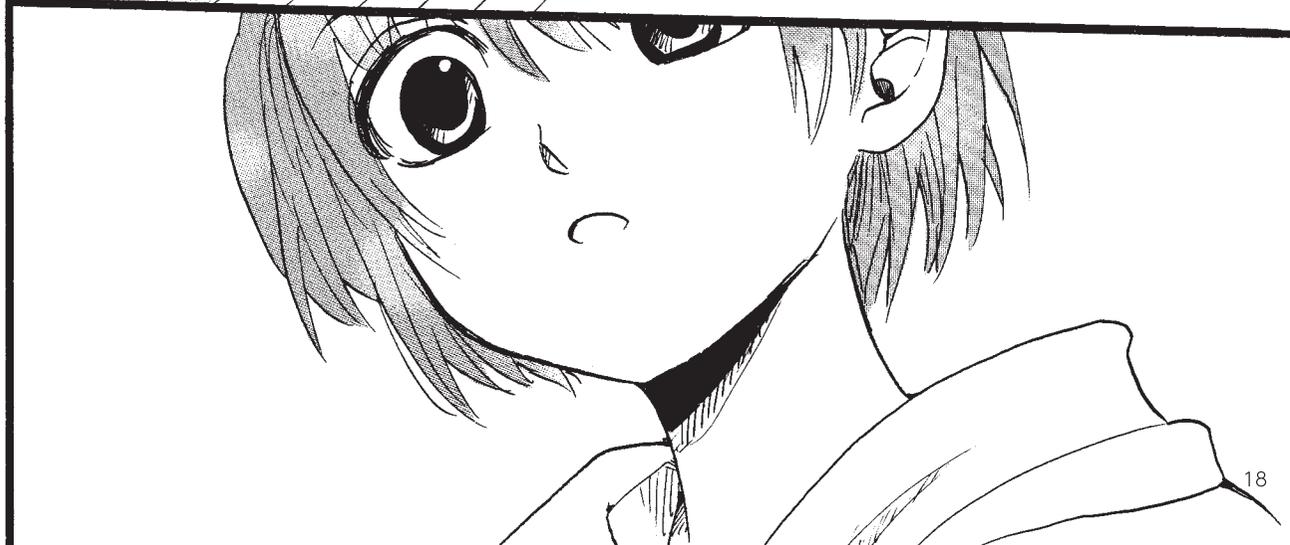
襖の絵から  
貼られる金漆  
全部本物だ

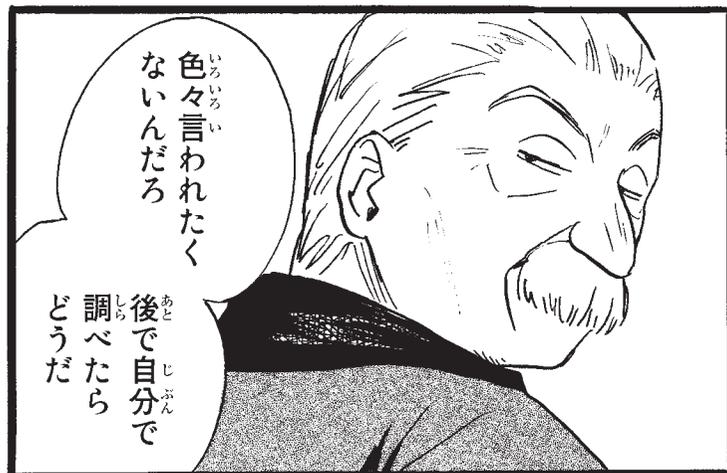
上のやつは  
釘隠しで...

あーもう  
いきなり色々  
言わないで  
くださいよ!

よくわからんけど  
とにかく本物って  
ことか

そう  
考えると





色々言われたくないんだろ  
あと自分で調べたらどうだ



なんかこう  
絵ってゆうか  
全体的に濃くなったような



.....



奥に行くにつれ  
身内やお偉いさんを  
通す部屋になるから  
豪華になるとるな

天井から何から  
細かくなってる  
たる

そうそれ!  
スキマがない  
感じ

上洛殿はもっと  
すごいぞ



せっかく  
聞いたのに...

まあ  
あれだ



こつちが  
表書院

あれも

対面所

あそこも  
わざわざ人の手で  
やったわけか...

完成公開を迎えると  
上洛殿も  
見られるように  
なるぞ



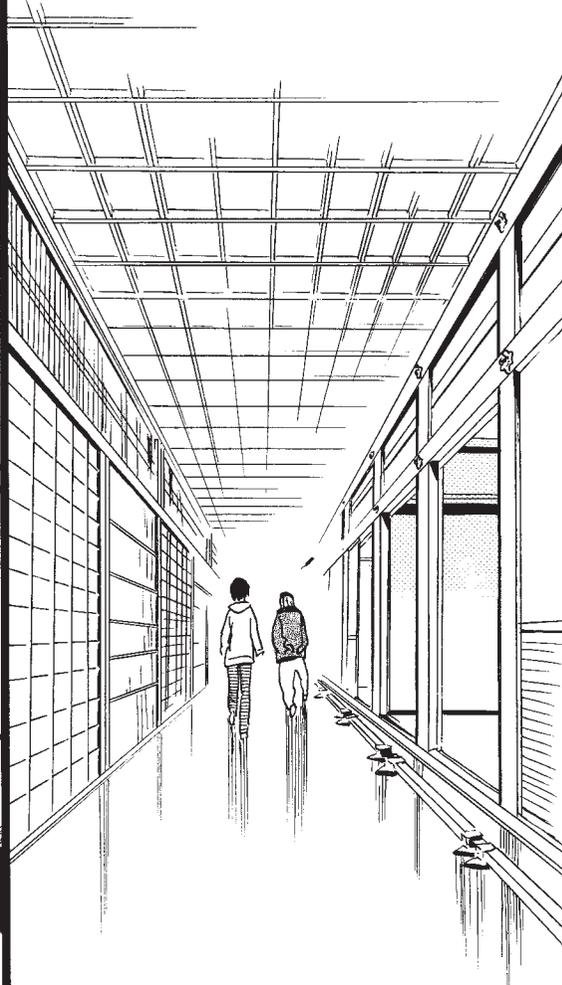
ん?

あれ?  
何かだんだん  
変わってます?



それは  
はつきりと  
感じた

空気が違う



あれ？  
ハルさん？



そうだろ



確かに



どうだ  
じつさいみ  
実際見てみると  
違うだろ

…まあ  
……

じゃーね  
ハルさん

いつか遊びに  
行くでねー



名古屋城に興味  
ある子なんてそうそう  
おらんもん

ここなら  
知り合いに  
会わんがん

あー  
なるほど  
頭いいー!!

あみよ



やっぱりー!!

誰だっけ?

覚えとらんのか?  
いつも教室の  
隅で一人で  
おった子だかん

あー  
なんか  
いたような

だから名古屋城で  
バイトしとんの?

ハルさん:  
もう上がりだけど  
大丈夫?

はい...

おつかれさま  
です...

服を  
かえ  
て

最悪だわ

そうだよ

私は学校に  
なじめん  
かったよ

だもんで  
卒業したあとは  
学校の人と会いたく  
なかったのに

今あそこから  
出てきたよね

え  
名古屋城で  
バイトしとんの?

まじで  
!?

あはあ:

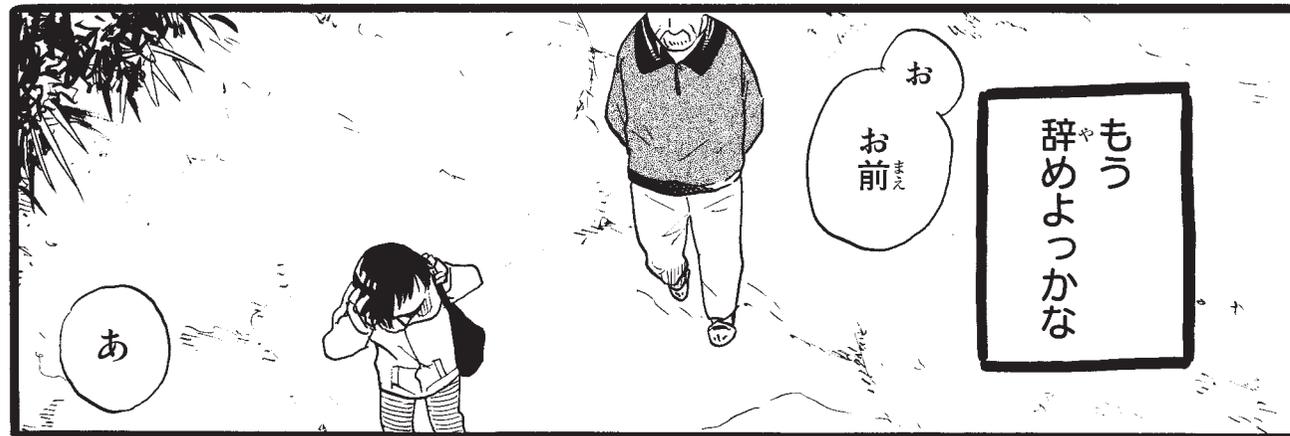
おいおい  
ハルさん  
困ってるって

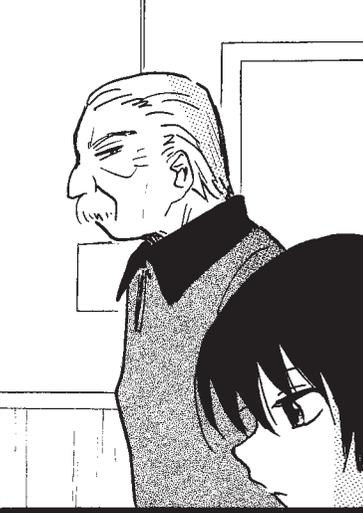
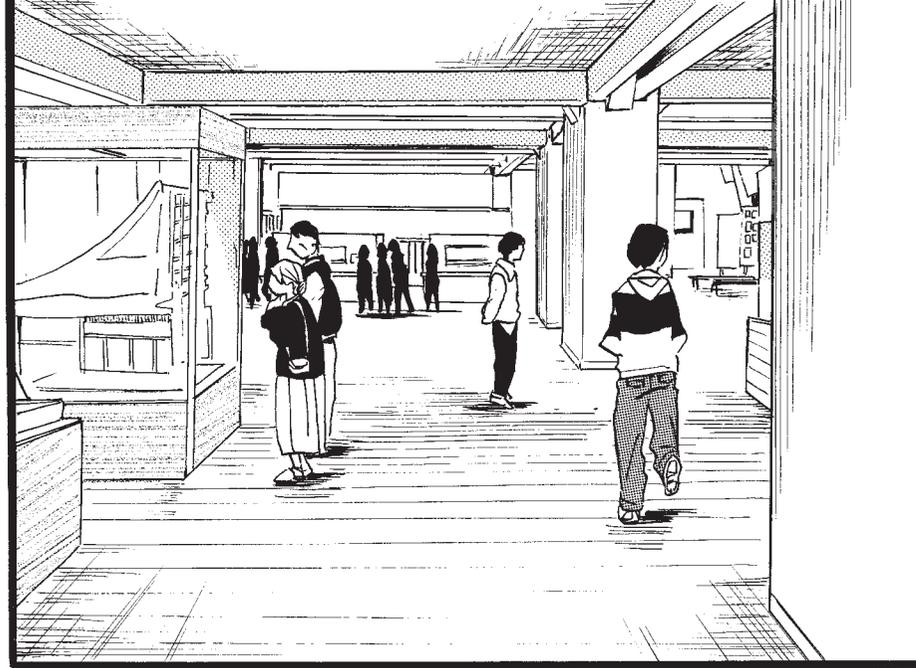
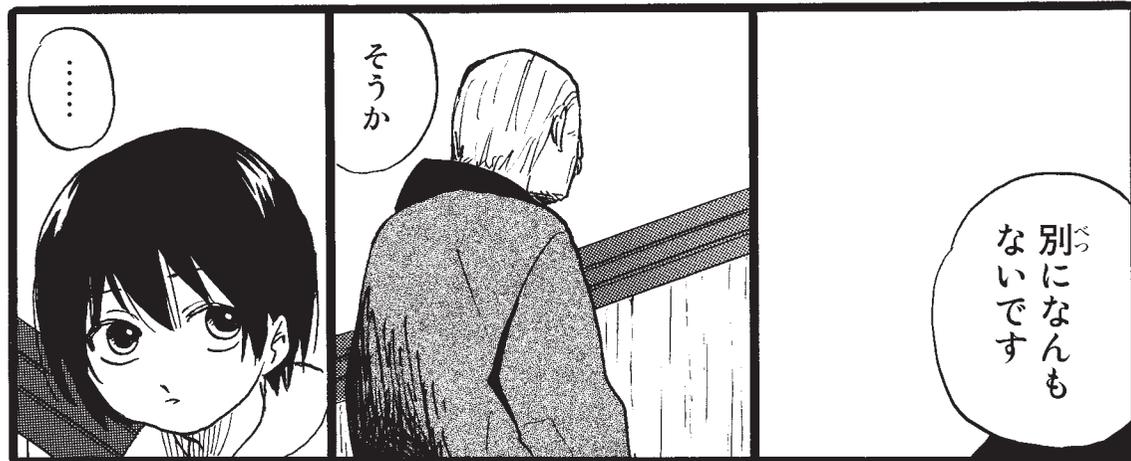
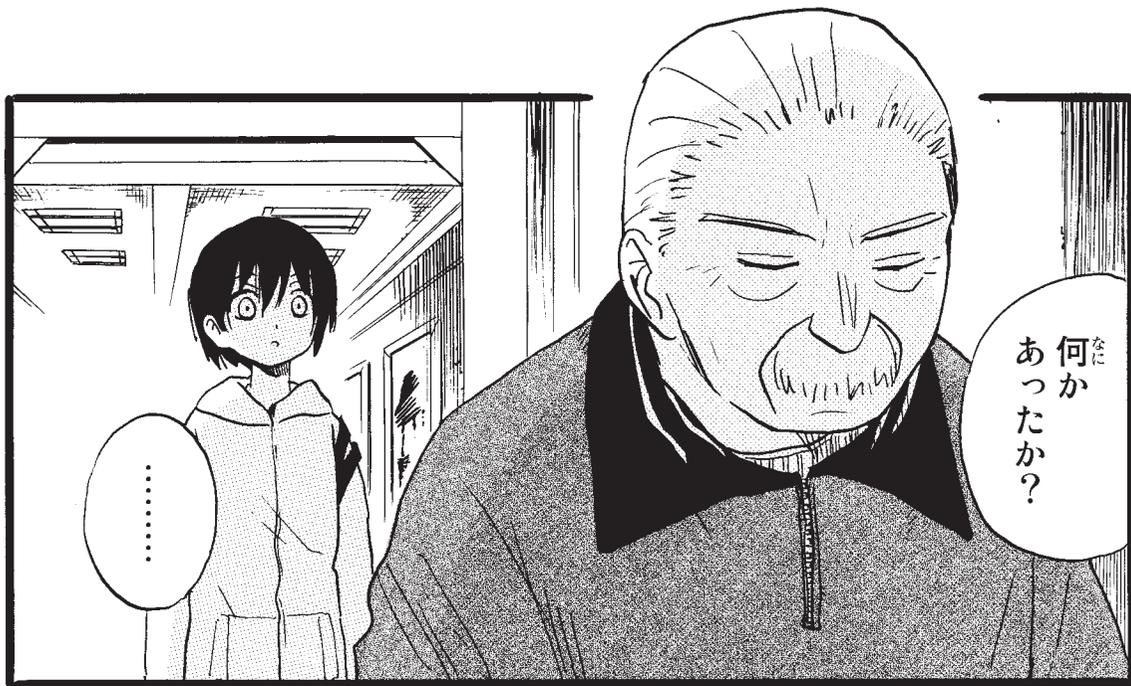
会いたくない  
奴に会ったーて  
顔しとるに

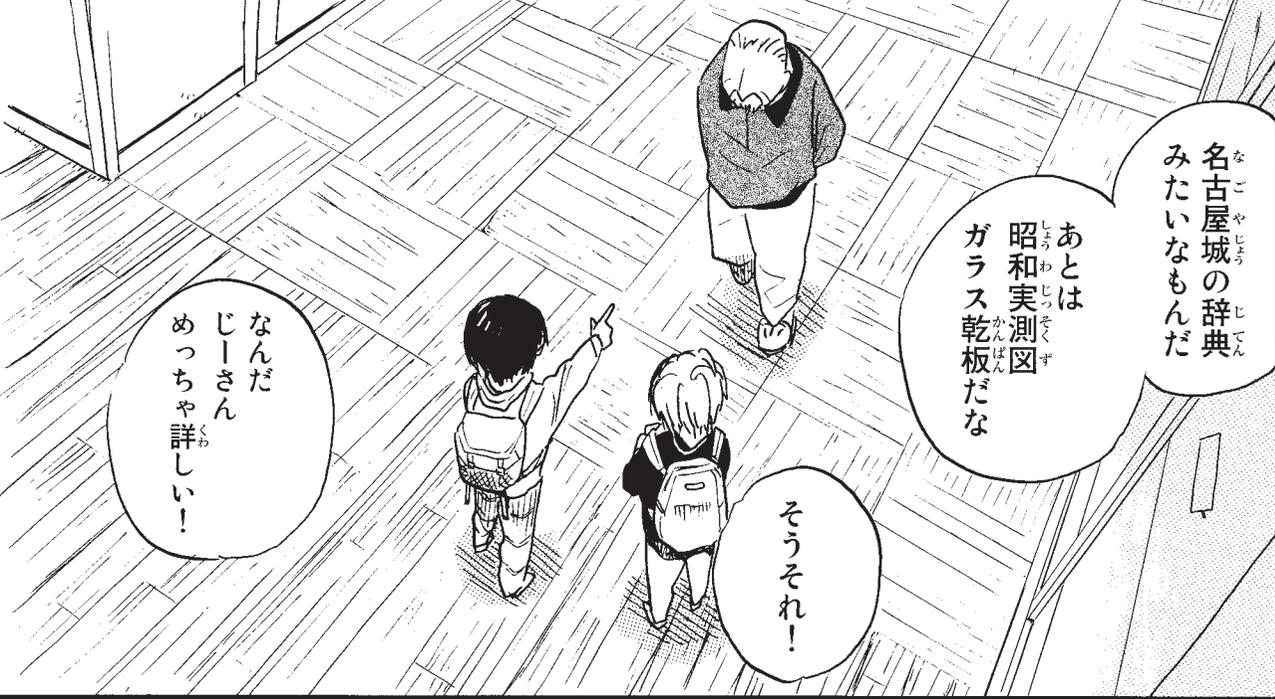
ハルさん  
一人が好き  
だもんね

あ

!







名古屋城の辞典  
みたいなもんだ

あとは  
昭和実測図  
ガラス乾板だな

そうそれ!

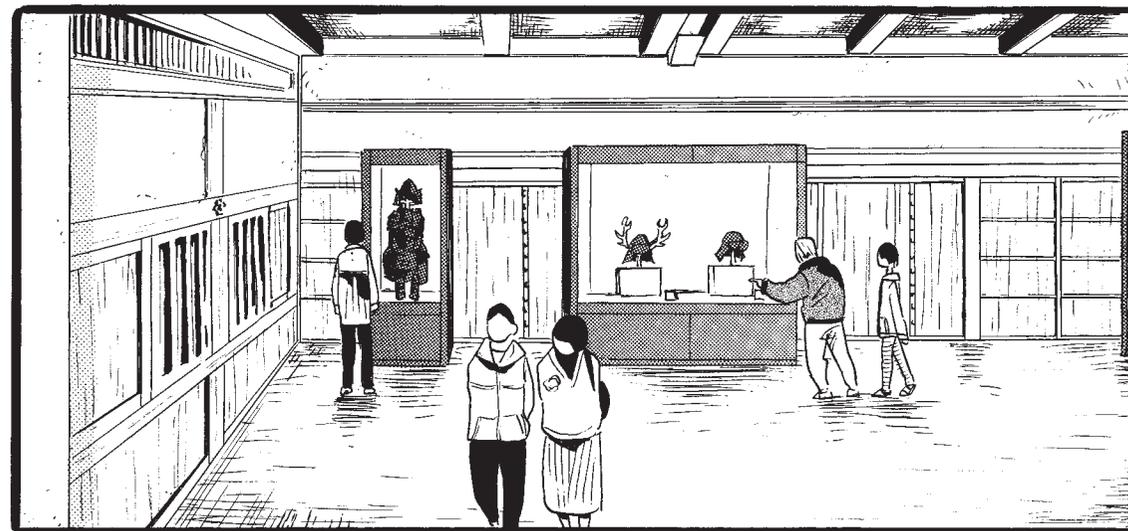
なんだ  
じーさん  
めっちゃ詳しい!



まじか!

金シャハの水を吐ぶ  
伝説から火除下のために  
兼せられたんだ

実は天守閣は  
雄々床面積が最大だ



すごいよな  
加藤清正も  
びっくりだが

中井正清もな!



名古屋城は  
徳川家康が築城を  
命じ1年半から  
2年で建てられ!

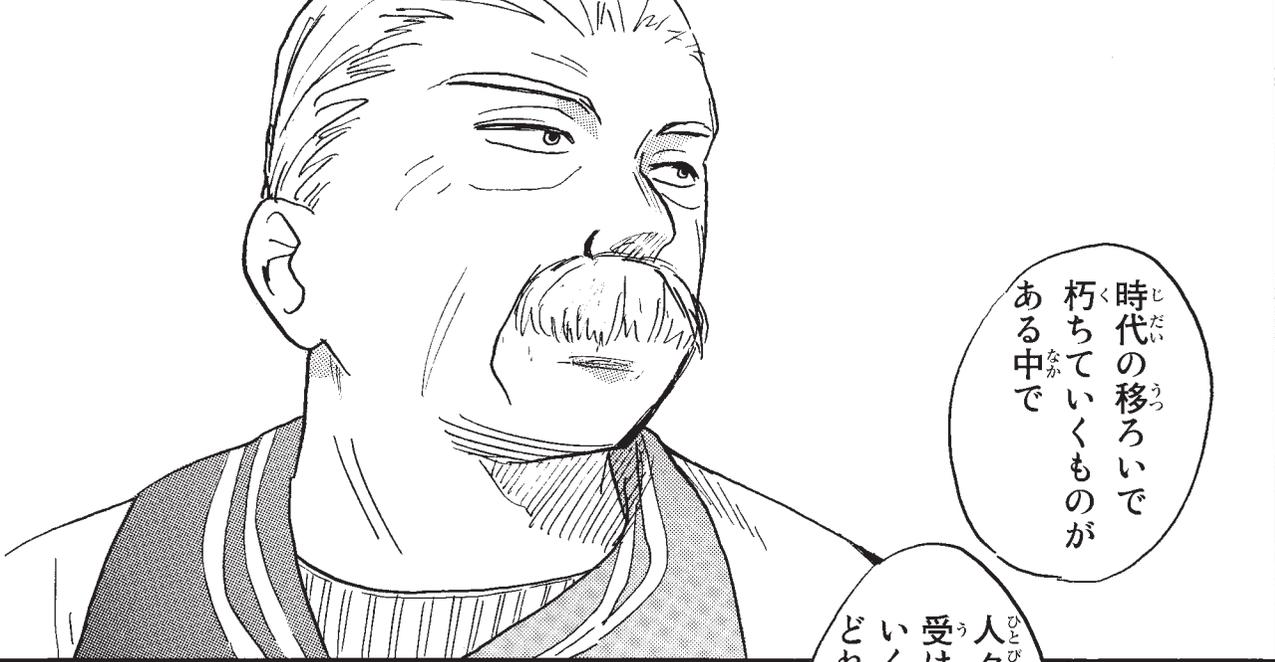
もうすぐ  
木造か!



キンジョーなんとかが  
あるんだよな  
名古屋城は

なんだつけ  
先生が言っとった  
キンジョーなんとか

金城温古録  
だよ



時代の移ろいで  
朽ちていくものがある中

人々の手で  
受け継がれて  
いくものが  
どれだけあるか

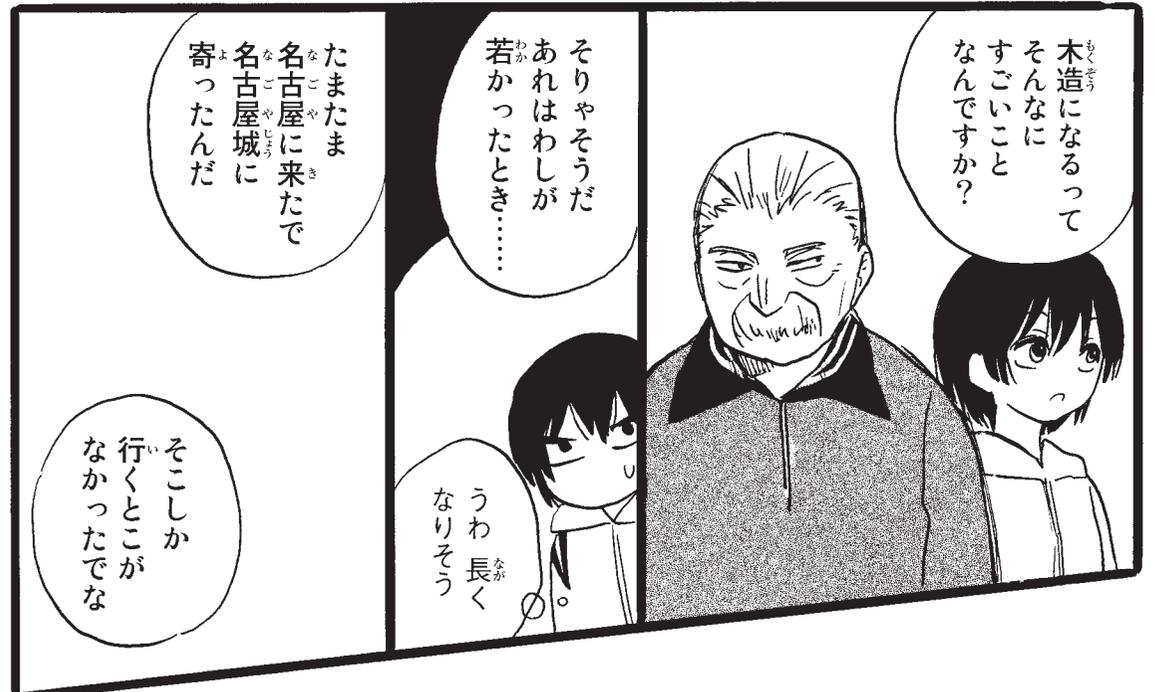


再建から半世紀：  
設備の老朽化や  
耐震問題で天守閣は  
もうじき閉館される



だが  
かつての天守閣が  
とうとう蘇るんだ

しかも当時の技術で  
それができる職人が  
いるのもまたすごい



木造になるって  
そんなに  
すごいこと  
なんですか？

そりやそうだ  
あれはわしが  
若かったとき……

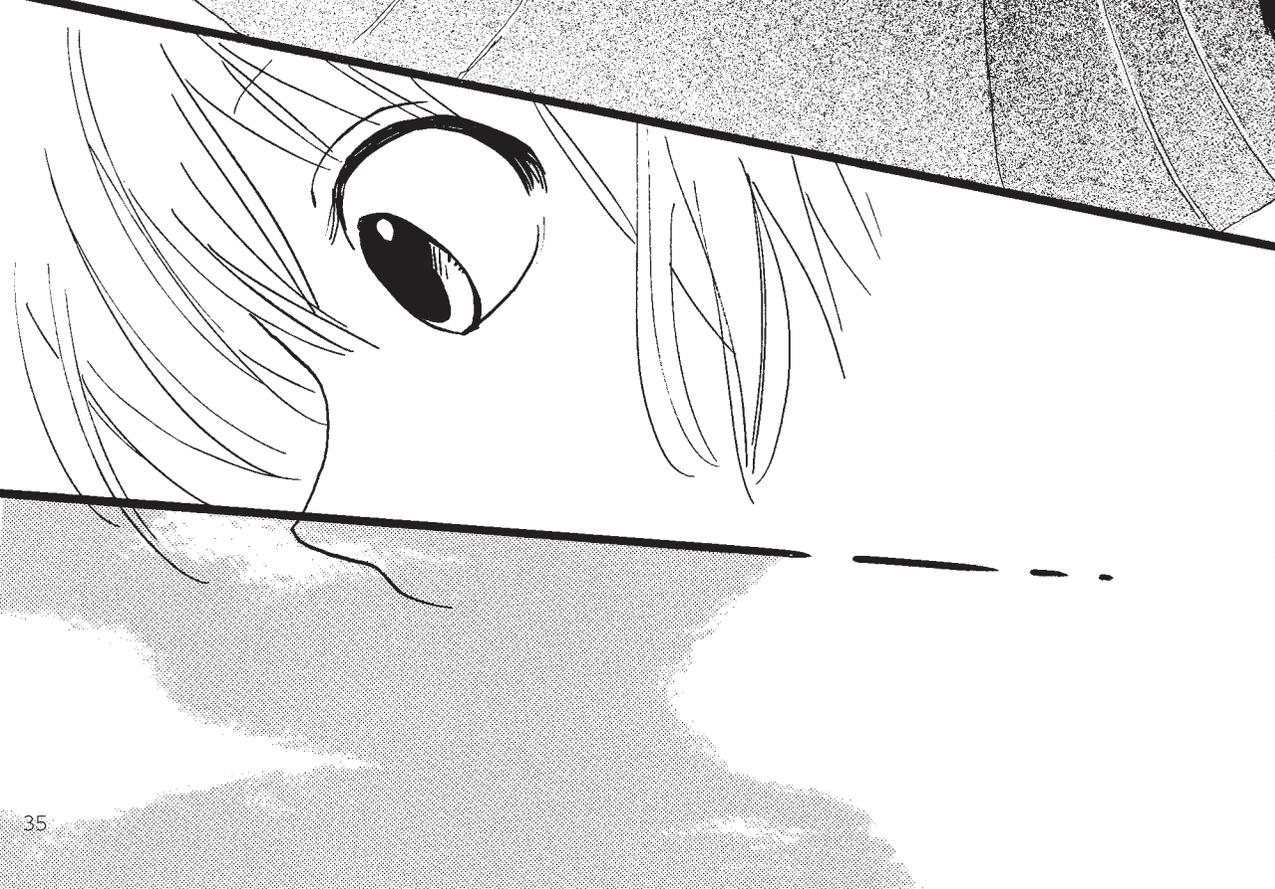
うわ 長く  
なりそう

そこしか  
行くところが  
なかったでな

たまたま  
名古屋に  
来たで  
名古屋城に  
寄ったんだ



行ってみたら  
その雄大さに  
胸を打たれた



そもそも：  
名古屋の市街地が  
できたのは

ここに  
名古屋城が  
建てられた  
からなんだぞ

は？

名古屋城  
築城と共に  
人も寺も店も  
全部城の周りに  
もってきたんだ

すごっ！



ひとつの  
繋がりをつ  
つくれた場所  
だよな

今までここに  
あるのが  
当たり前で  
なかつたけど

何とも思つたこと  
なかつたけど

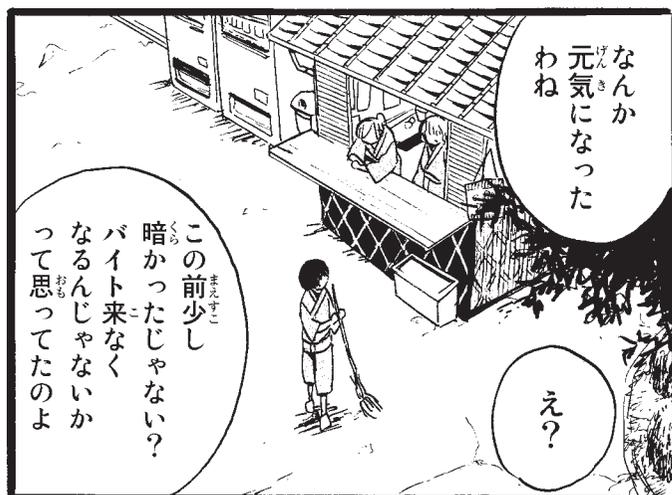
こんなに誰かを  
惹きつけるなんて…



ヨシさん



知りた  
いと思  
ったか  
ら



なんか  
元気が  
なった  
わね

この前  
少し暗  
かった  
じゃない  
？  
バイト  
来なく  
なるん  
じゃな  
いか  
って思  
ってた  
のよ

え？



ハル  
さん  
外の  
掃除  
お願  
い

はい



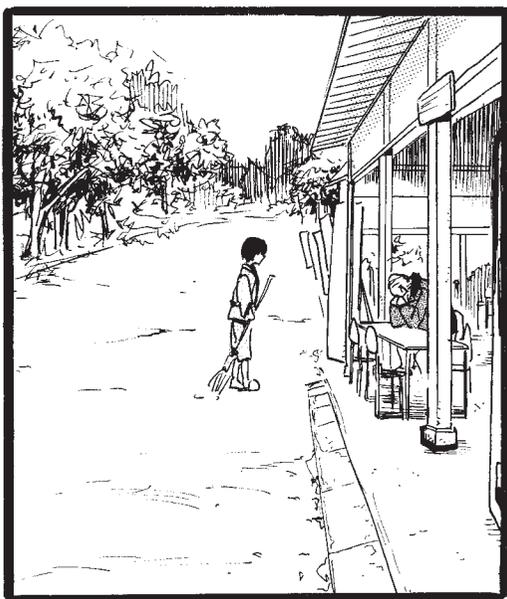
はは…

あなが  
ち間違  
つたら  
んけど



ヨシ  
さん  
…？

あ？

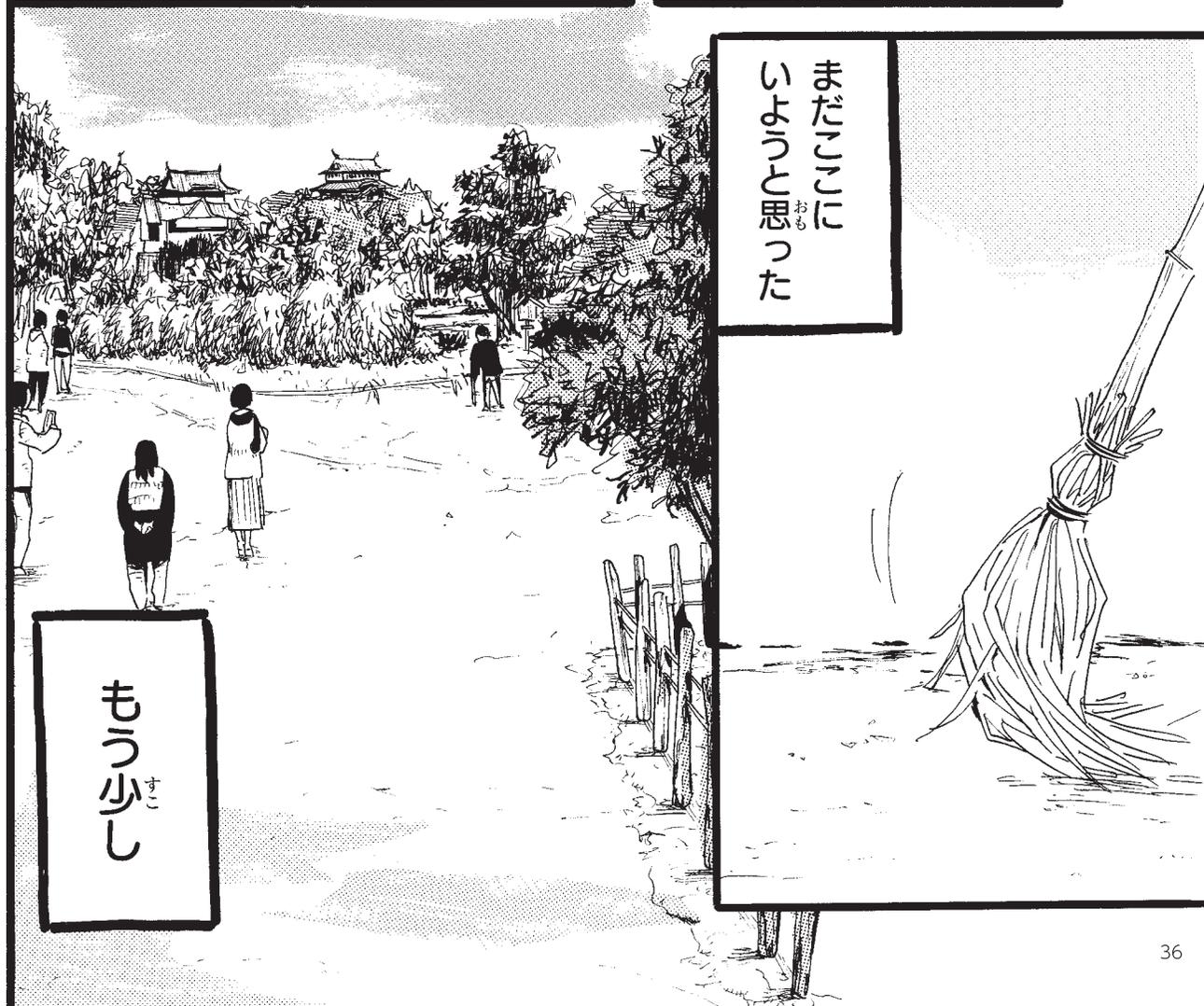


なん  
でも  
ない

どう  
した  
ん  
です  
？  
体調  
悪い  
ん  
です  
か

いや  
別  
に…

ああ  
何か  
用  
か？



まだ  
ここ  
に  
い  
よ  
う  
と  
思  
っ  
た

も  
う  
少  
し



ヨシさん!?



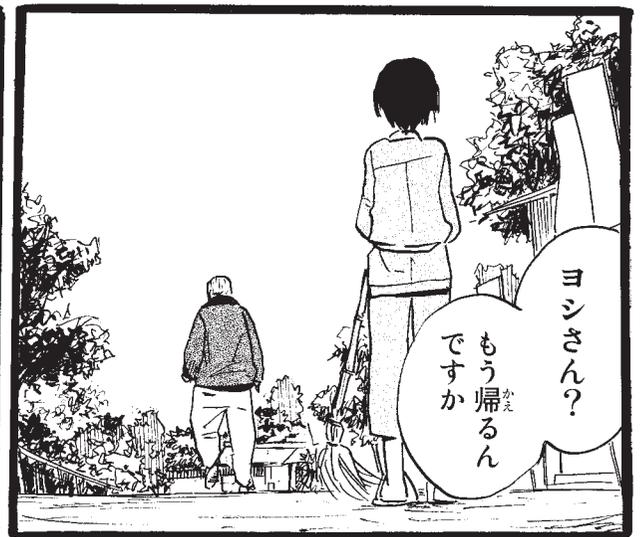
ヨシさん...



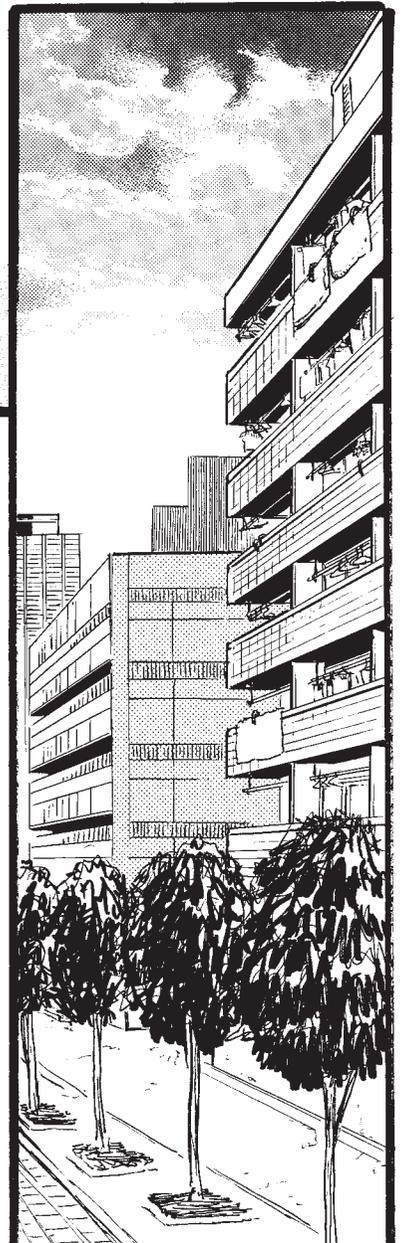
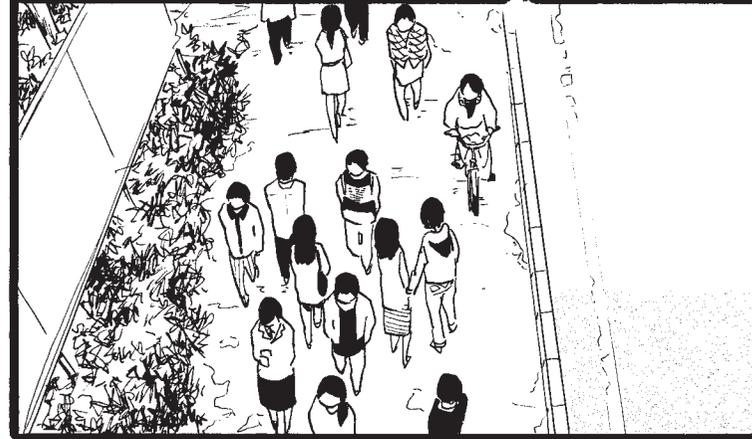
ヨシさん...



?

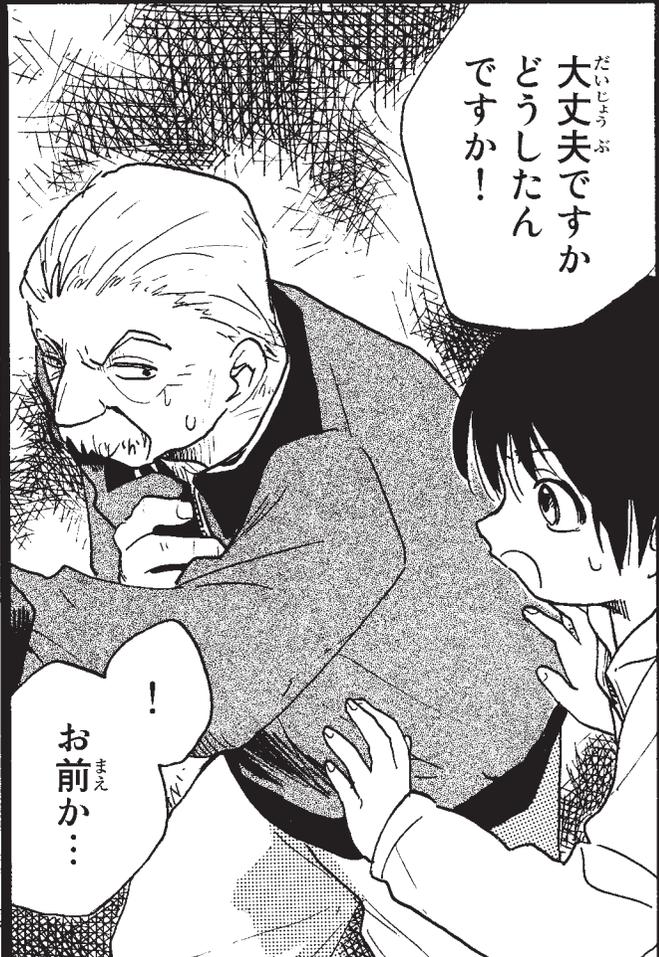


ヨシさん?  
もう帰るんですか



少し気分が悪くなった  
だけだ  
問題ない

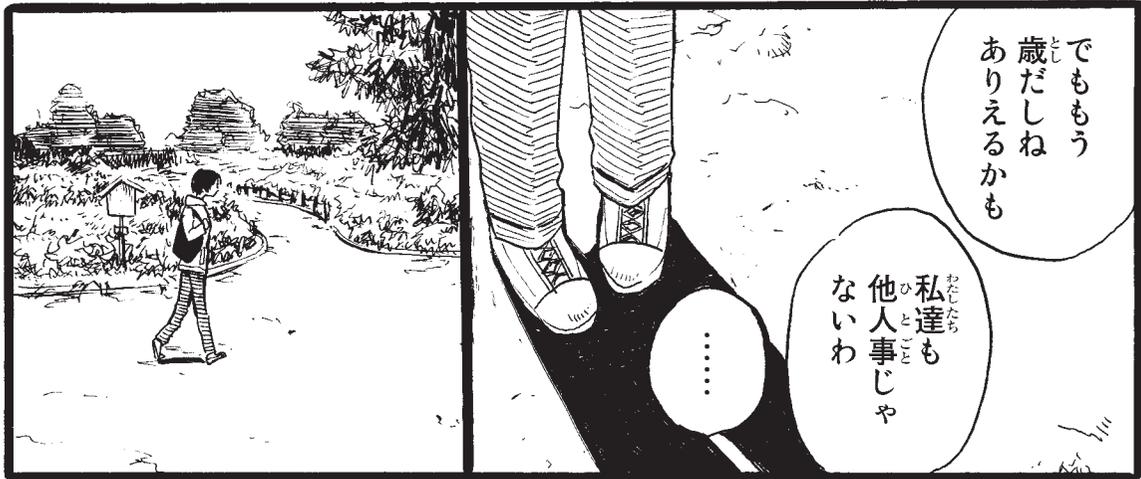
え...



大丈夫ですか  
どうしたんですか!

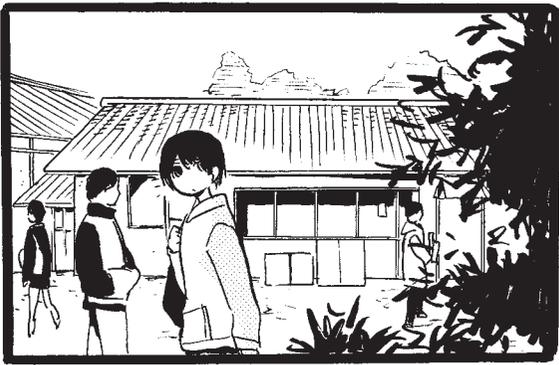
お前か...





でももう  
歳だしね  
ありえるかも

私達も  
他人事じゃ  
ないわ

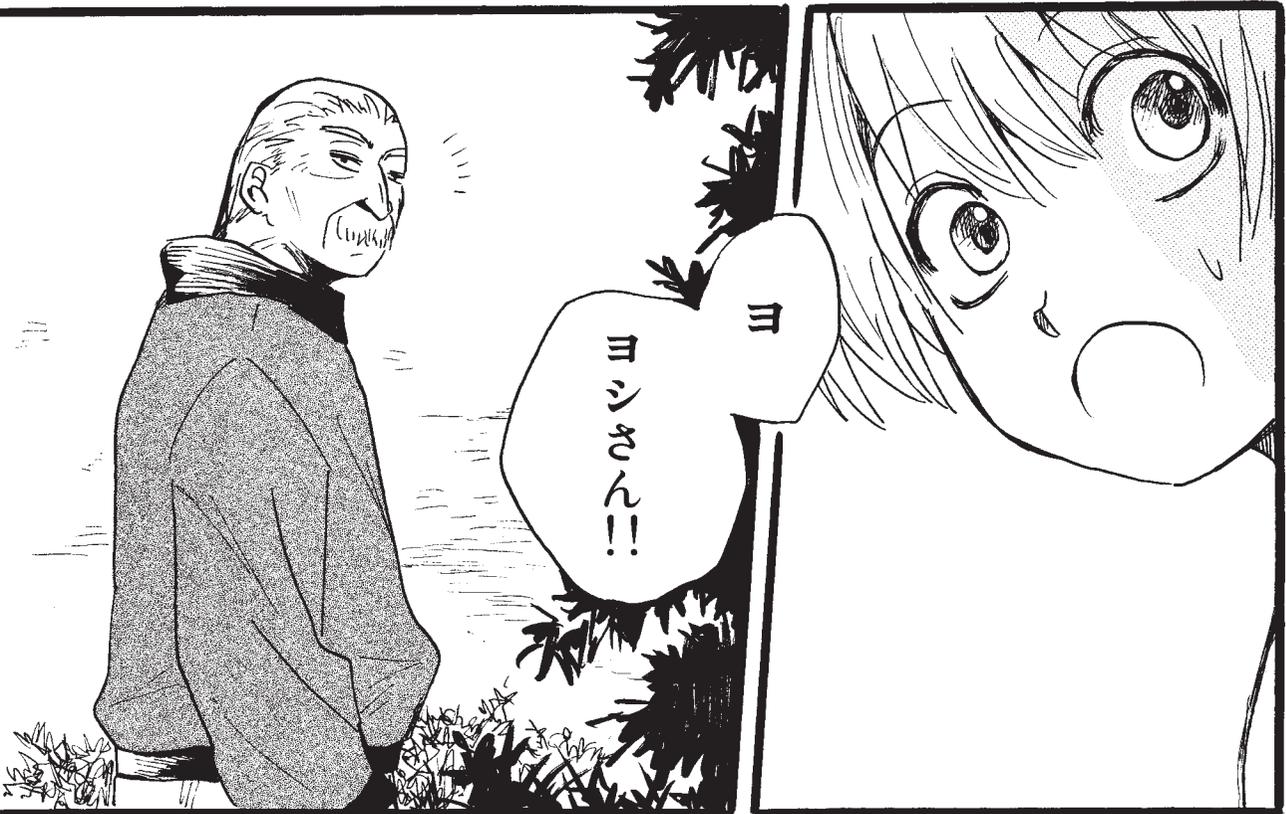


大丈夫だよね…

ヨシさん…

そういえば  
最近ヨシさん  
見ないわよね

珍しいこと  
だわー



ヨシさん!!



それがね私  
昨日ヨシさんと  
ばったり会ったのよ

病院で

!

ああの  
ヨシさん  
何か病氣  
なんですか!?

えさあ?  
わからないけど



……

そうですね



わしが  
見れなかったら  
代わりにお前が  
見といてくれ



お久しぶりだな

それがな  
病気がらしい

準備でき次第  
入院しろだと

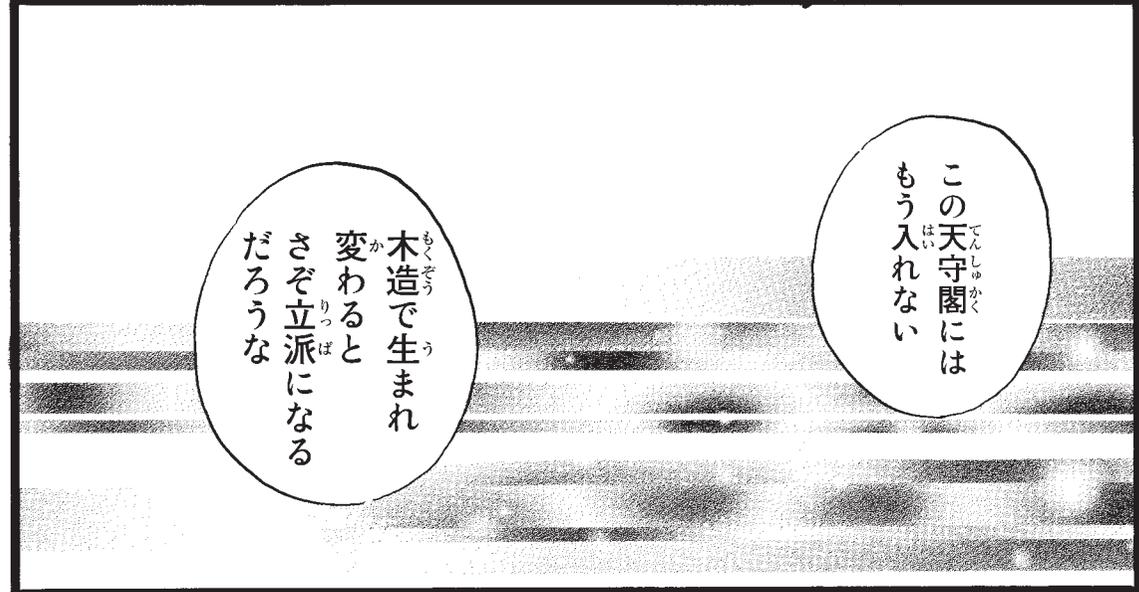
まったく  
かったるい

さびごと  
……

えと  
体……大丈夫  
ですか？



もうすぐ  
天守閣は  
閉館だな



この天守閣には  
もう入れない

木造で生まれ  
変わると  
さぞ立派になる  
だろうな

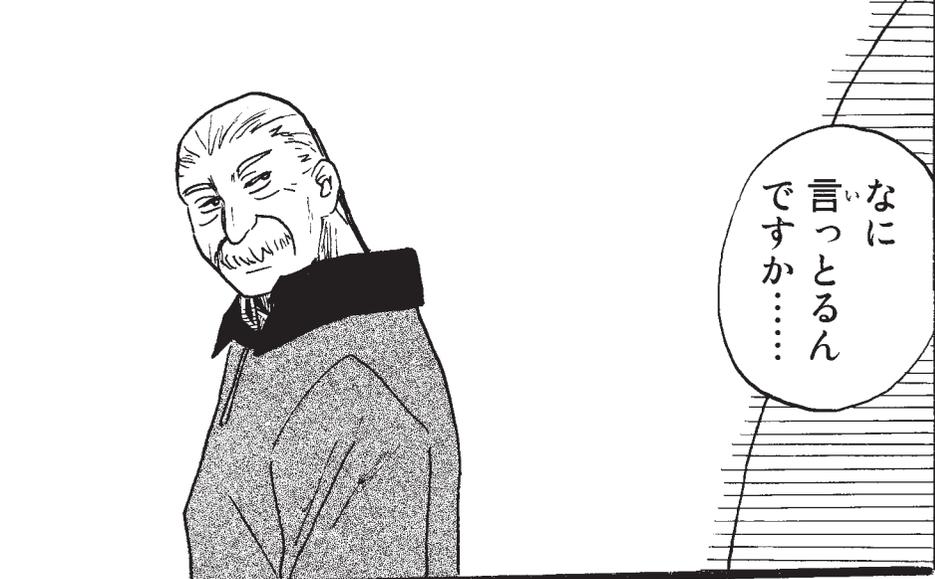


まあもともと  
頼まれて来たった  
わけでもないし



そそんなに  
やばい病気が  
なんですかっ

よくわからんが  
難しい  
手術らしい



なに  
言っとるん  
ですか……



大丈夫ですよ  
ヨシさん  
自分がどんだけ  
ガンコか  
知らんのですか

行くって言ったら  
なにがなんでも  
絶対行くような  
人ですよ

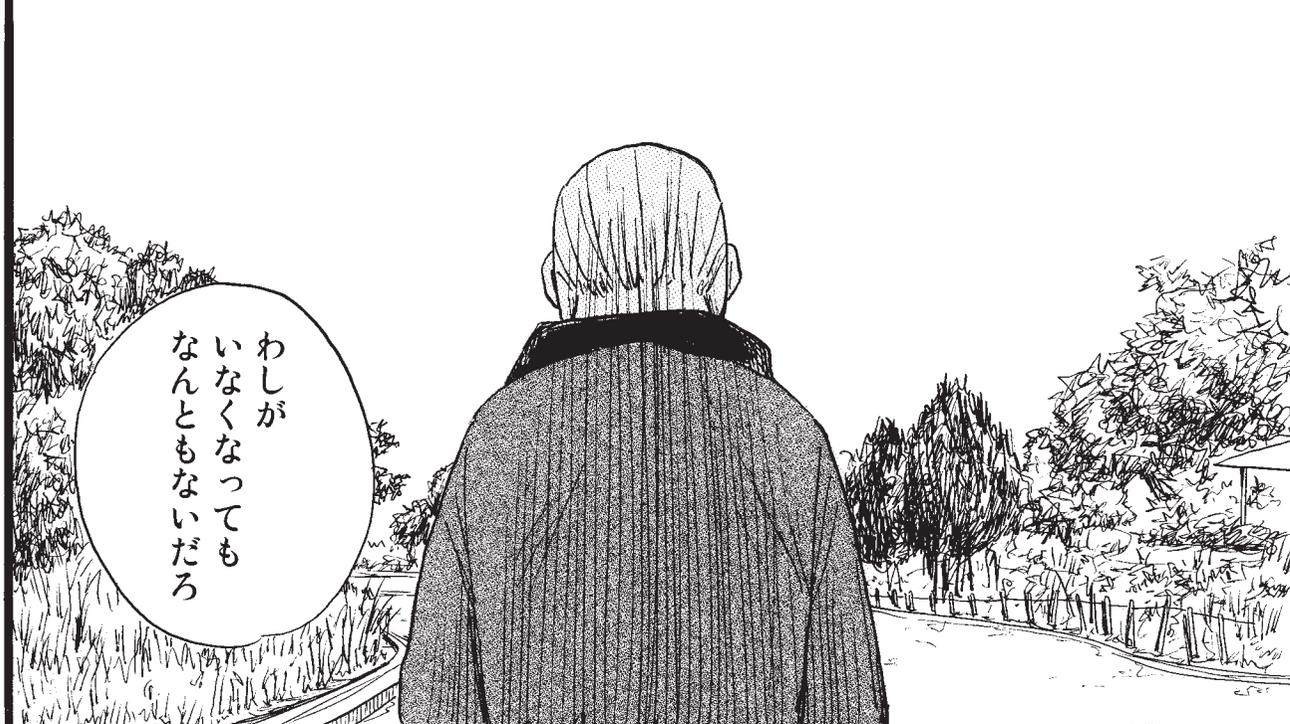


…な



だからきつと  
治りますよ…

……



わしが  
いなくなっても  
なんともないだろ





あれから  
ヨシさんと  
会つてから



やだー

さっきテレビの  
人がいたわよ!



何の心配  
してんのよ

私メイク  
崩れてない  
かしら!



そしてとうとう  
天守閣閉館の日が  
やってきた

すごい人ねー



お前には孫が  
おらんかった  
でな  
お前みたいの  
しゃべるのは  
なんと  
新鮮だった



えっ

わしはな  
お前のことそんな  
嫌いじゃなかったぞ



じゃあな



ハルさん  
変わらない  
わね

働いて結構  
経つのに全然  
覚えてないんだ  
もの！

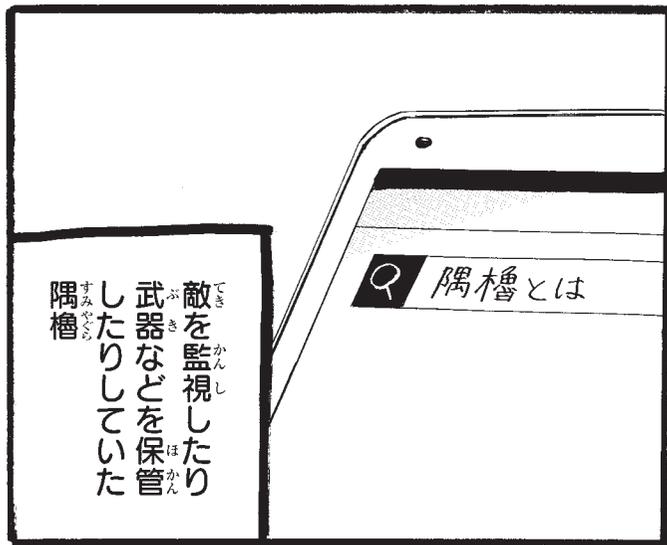
……



あの時もっと  
何か言うべき事が  
あったと思うのに

すみませーん  
だんご  
ください

あっはい

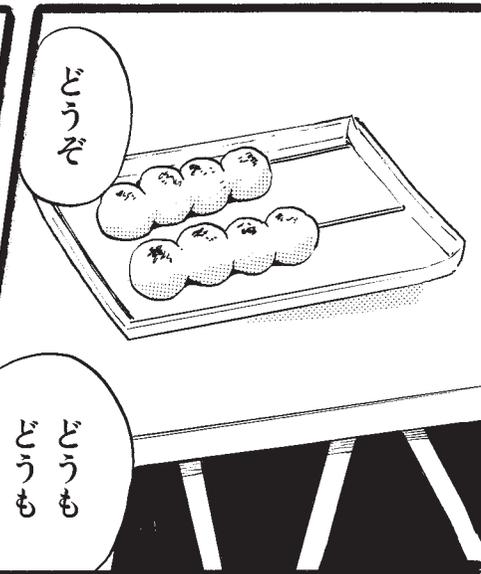


敵を監視したり  
武器などを保管  
したりしていた  
隅櫓



そういえば  
あのでっかい  
白い城って  
何なんですか？

ええーと



どうぞ

どうも  
どうも



名古屋城には  
江戸時代から残る  
東南・西南・西北の  
三つの隅櫓があつて  
江戸時代にはそれぞれ  
辰巳櫓・未申櫓・戌亥櫓  
と呼ばれていた

そのうち西南隅櫓は  
一度暴風雨で崩壊したけど  
宮内省が修復した  
だから鬼瓦に  
菊の紋が入っている



でなんで  
別名が辰巳  
なんですか？

さ  
さあ……？

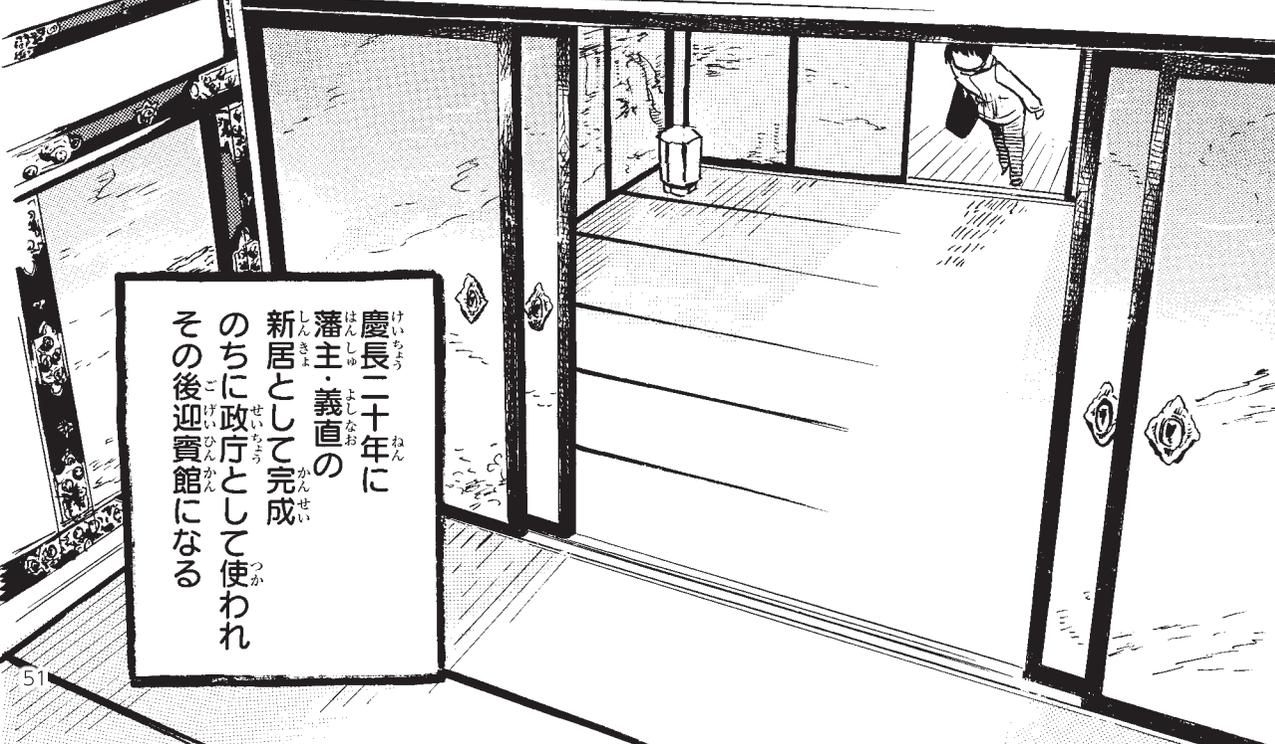


確かえーと  
隅櫓です  
そうそう隅櫓  
別名辰巳櫓  
とかいった  
よーな

おお  
そうですね



ほんまるごてん  
**本丸御殿**

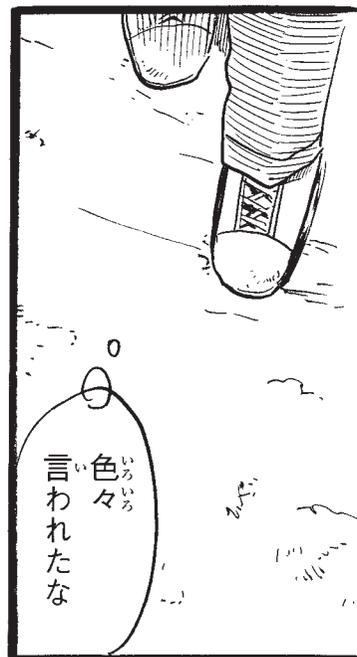


慶長二十年に  
藩主・義直の  
新居として完成  
のちに政庁として使われ  
その後迎賓館になる



そういうえば  
前に本丸御殿で  
ヨシさんが言ってた  
上洛殿が公開  
されたんだっけ…

石垣とかも  
説明  
されたし…



色々  
言われたな

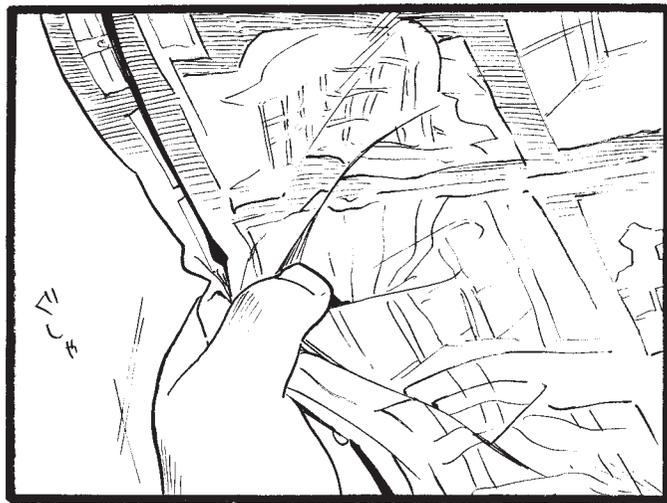


屋城  
**本丸御殿**



なんだつけ  
ヨシさんが  
言っとったよーな

私全然  
聞いたらん  
かったで…



三代将軍家光の  
上洛に合わせて  
上洛殿湯殿書院などが  
寛永期に増築された

狩野派によつて  
描かれた絢爛豪華な  
絵などは重要文化財に  
指定されている



ほれ見ろ  
前の部屋より  
天井に手が  
込んでるだろ

あら  
ほんと

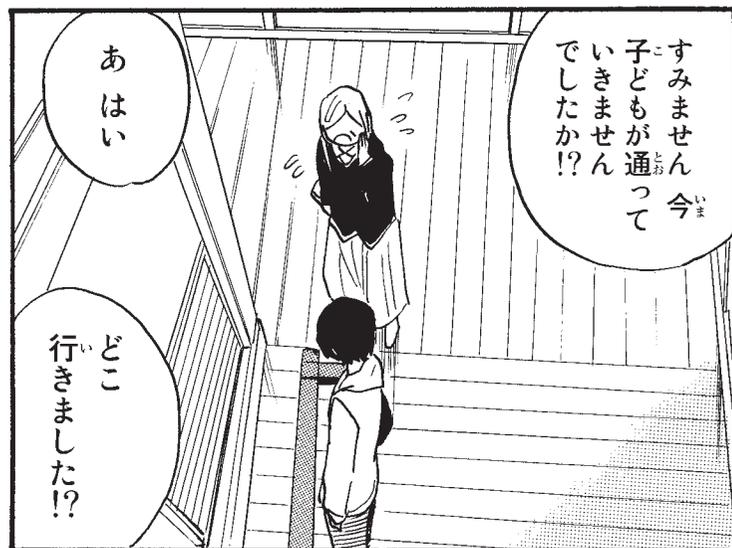
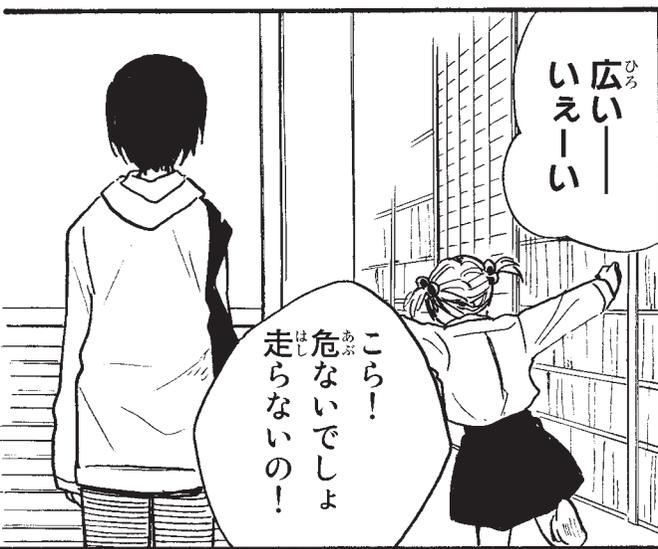


なんだつけな  
黒漆：なんとか  
：格天井だとか

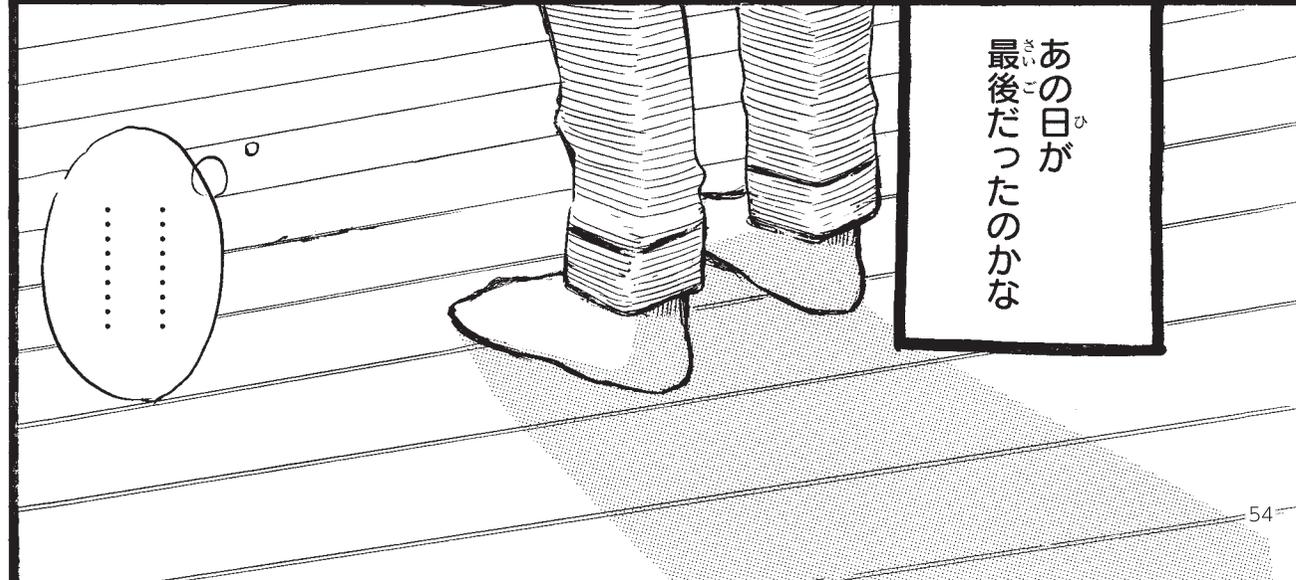
ああ



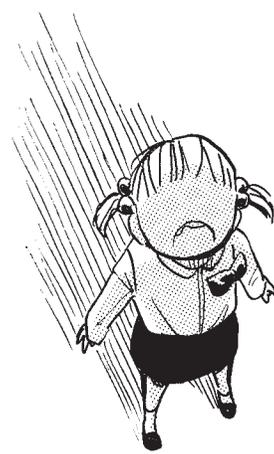
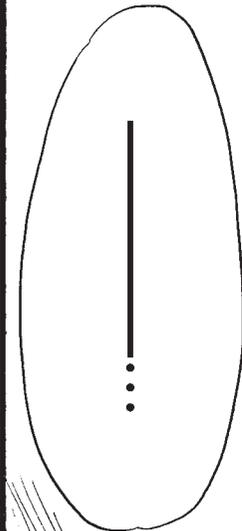
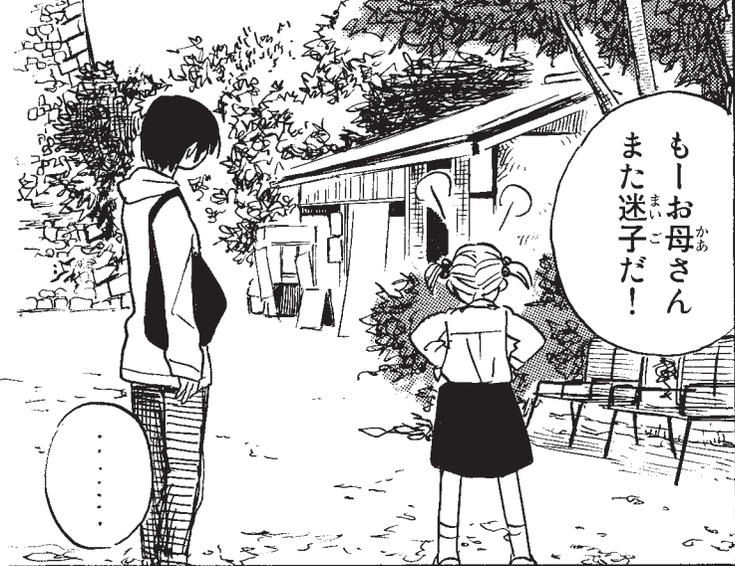
天井とかが  
どんどんすごく  
なるんだつけ



「わしが  
いなくなっても  
なんともないだろ」









ほら見て  
大きいねー

ああ



どんな風  
になるん  
だろーな



ひとつの  
つながりを  
作った…

日本にほんで初めてはじめて国宝こくほうに  
指定ししていされた城しろ  
何人なんにんもの大名だいまようを集めて  
つくられた城しろ 小天守しょうてんしゅと  
つながつとる城しろ

空襲くうしゅうで石垣いしがきだけに  
なつてしまつたけど  
コンクリートで  
再建さいけんされた城しろ



すごー  
いっ!!



昔むかしの人ひと  
かっこいー!!

名古屋城なごやじょうは



ヨシさん

よし

来とったん  
ですね

さいしゅうび  
最終日  
だからな



まへ  
前にも  
言っ  
ったろ

400  
年も  
前の  
もの  
を一  
から  
全部  
作る  
んだ  
それが  
できる  
のも  
職人  
と  
大量  
の資  
料が  
残っ  
とる  
なご  
屋城  
だから  
だ

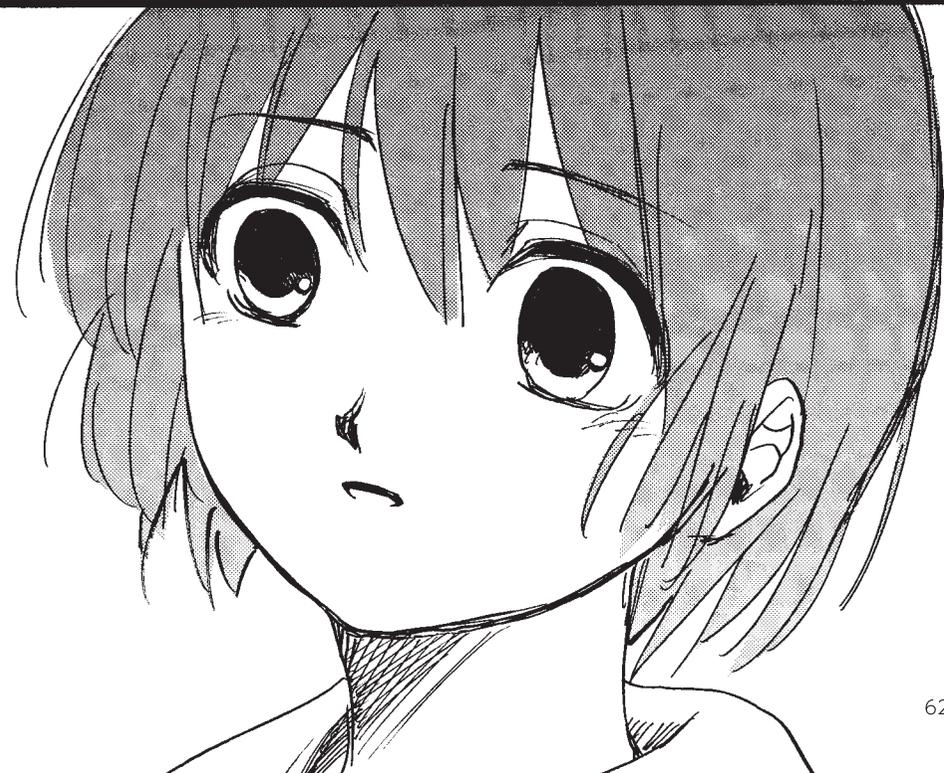


やっ  
ぱり  
人多  
い  
です  
ね

そり  
やな



ほん  
とう  
本当  
だ





あれを  
他の人にも  
伝えたい



…私

ヨシさんみたいに  
みんなに色々  
教える人にな  
りたいです

は？

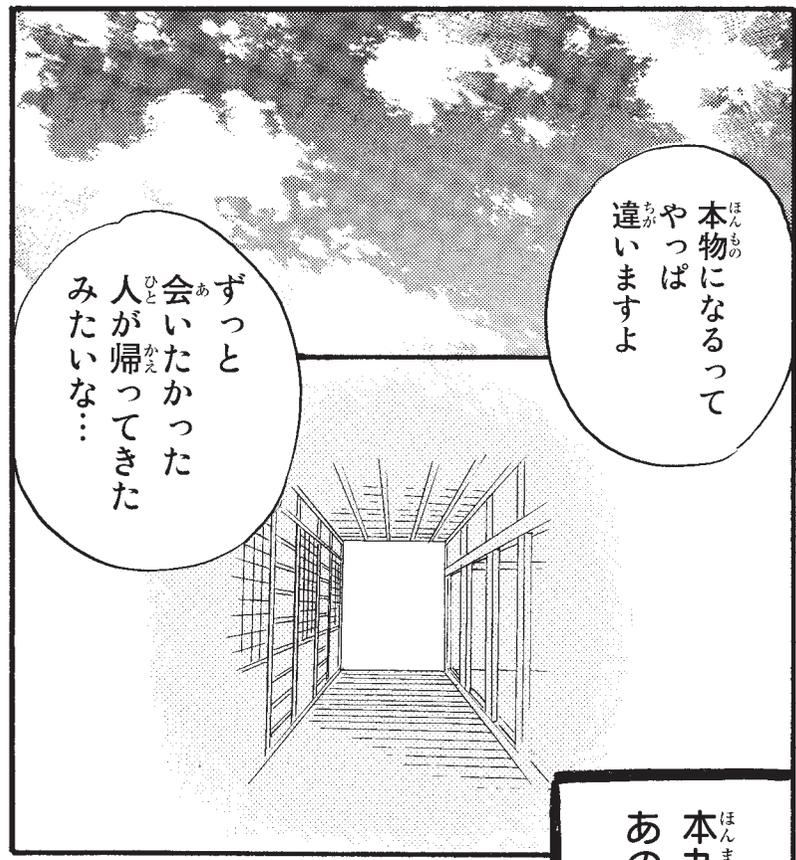
突然どうした  
頭でも  
打ったか？

だもんで



…ま  
お前に  
言っても  
わからんか

すごい  
ですよ



ほんもの  
本物になるって  
やっぱ  
違いますよ

ずっと  
会いたかった  
人が帰ってきた  
みたいなの…



だって  
これだけのものが  
復活するん  
ですもん

当時の  
材料と技術で

ほんまるごてん  
本丸御殿で感じた  
あの空気



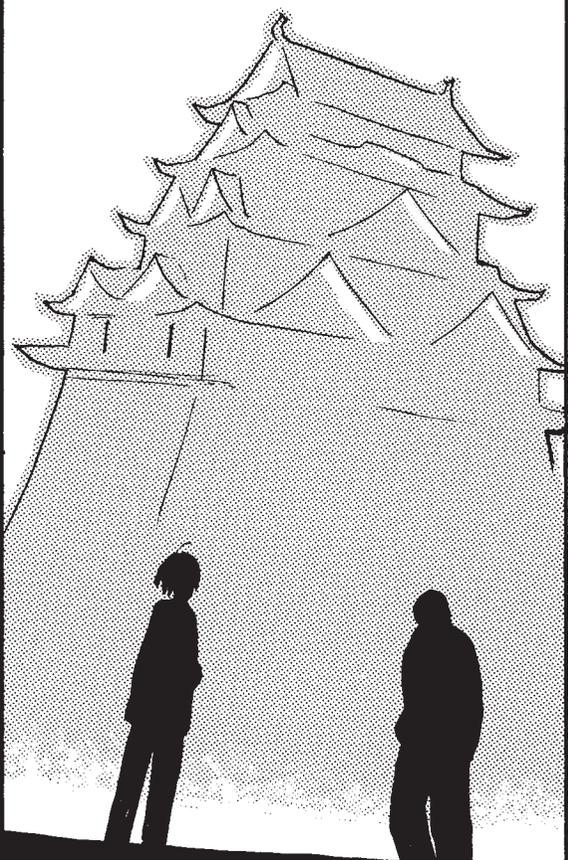


絶対に  
見に来て  
くださいね



隅櫓と天守閣の  
区別もついとらん  
くせに人様に教える  
なんてできるか?

うっ



しようがないから  
間違えがないか  
見に行ってる

それは...  
ヨシさんに教えて  
もらったで次は  
間違わんと...



ヨシさん  
来てくださいよ

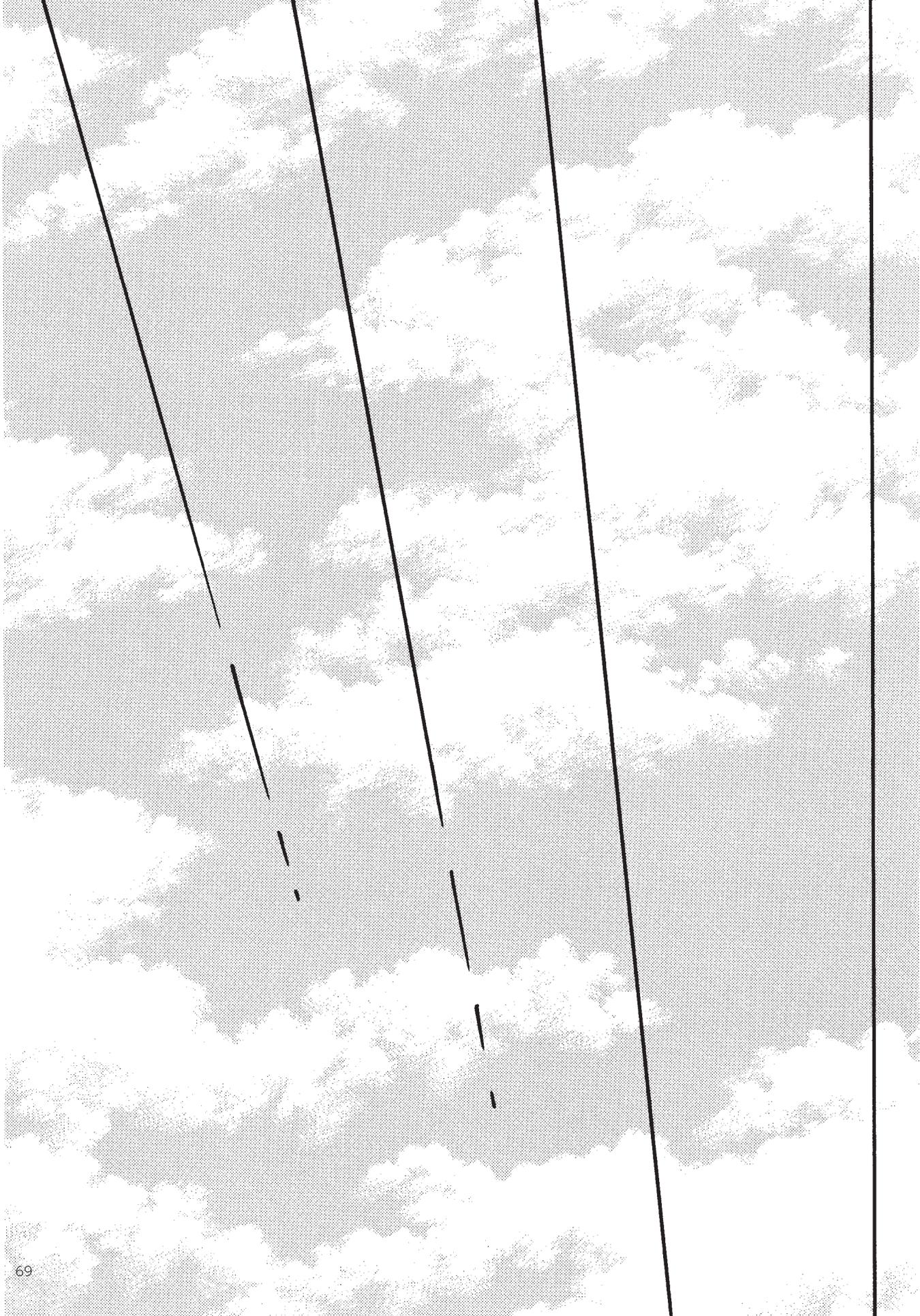


私がヨシさんの  
あとを継ぐから

今度は私が  
教え返すから

名古屋城が  
どうなったか

絶対に



はい



4階「千鳥破風」  
外からみると  
三角形の屋根が  
せり出していますね

ああ  
アレ!

中こう  
なってるん  
だ!

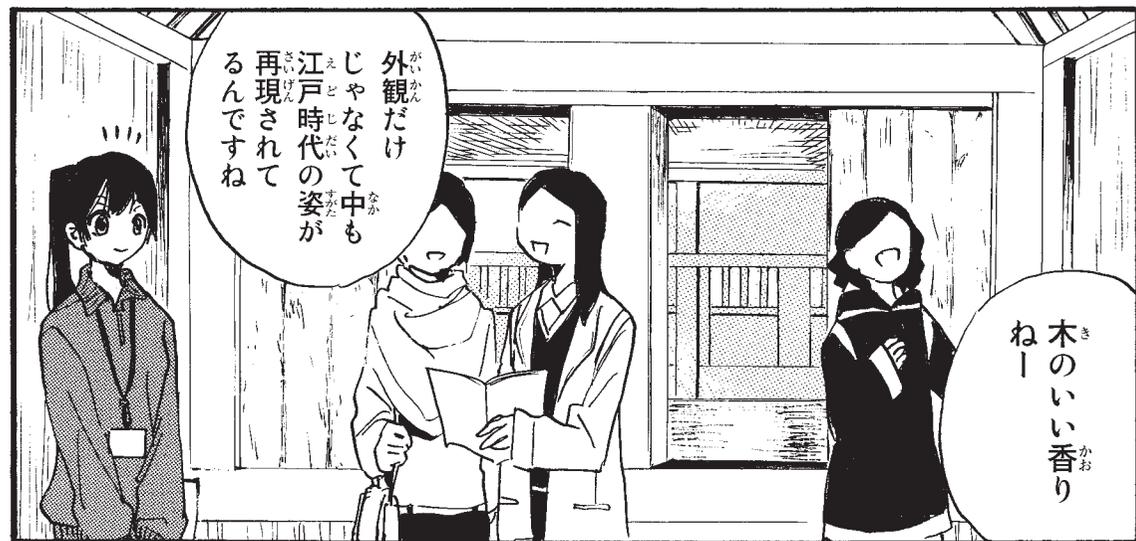


名古屋城は  
敵の侵入を防ぐため  
石落としや剣塀が  
あります

この近くにも  
矢狭間があつて  
下の階の敵を攻撃  
できるんです

そんなに  
嚴重だったんだ

ひえー



外観だけ  
じゃなくて中も  
江戸時代の姿が  
再現されて  
るんですね

木のいい香り  
ねー



ここが  
井戸です



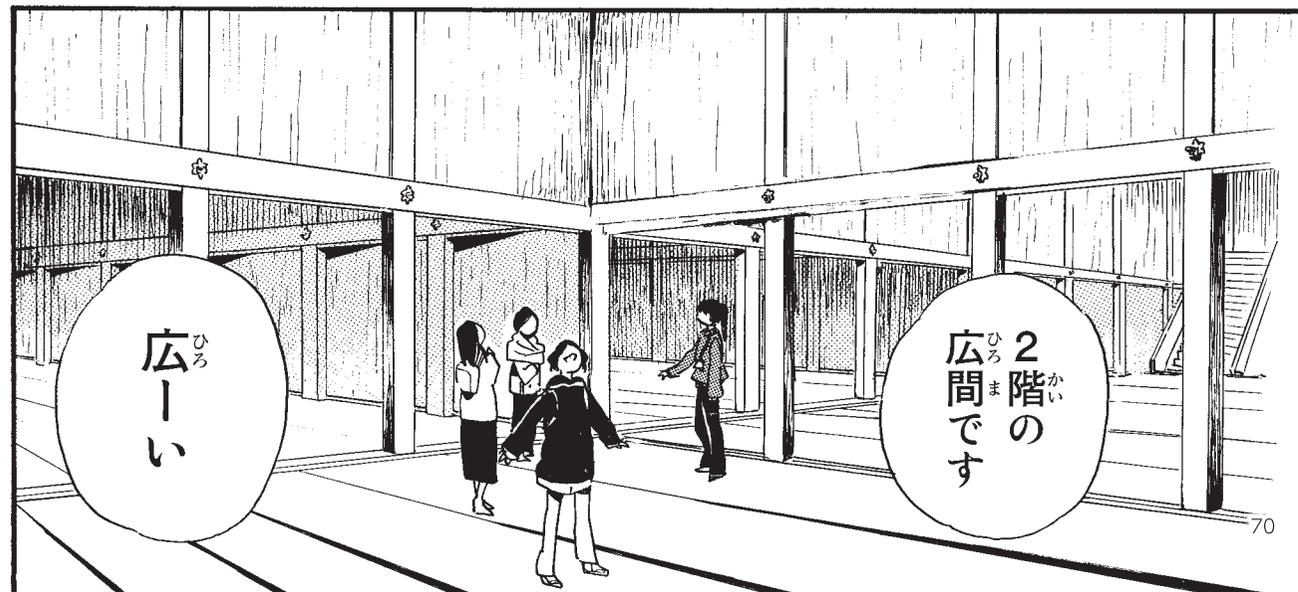
調査したけど  
なーんにも  
なかった  
そうです

あはほ



昔はこの井戸の中に  
金ののべ板が  
あるって言われて  
たんですよ

あつたんです  
か?



広ーい

2階の  
広間です



でも今は  
仕事だから

思い出話は  
またいつかね

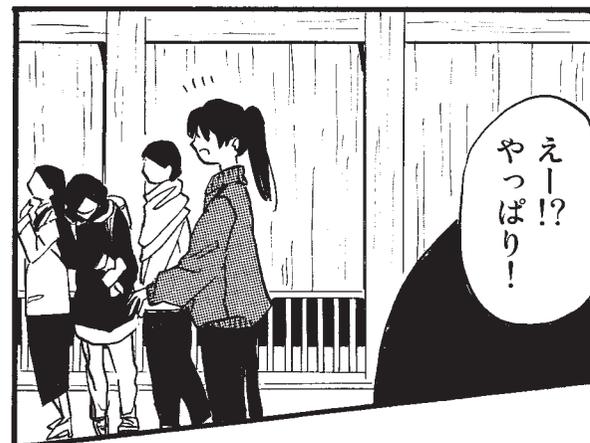


木造復元された  
天守閣

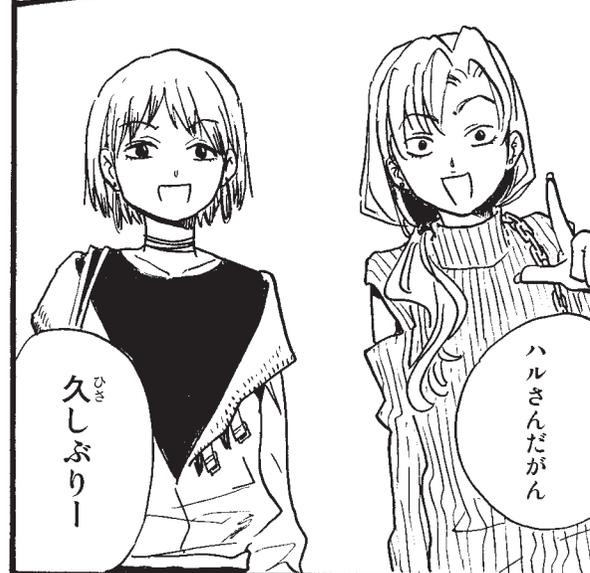
毎日  
たくさんの人が  
訪れている



けっこう  
地元の人も  
来とんだな



えー!?  
やっぱり!

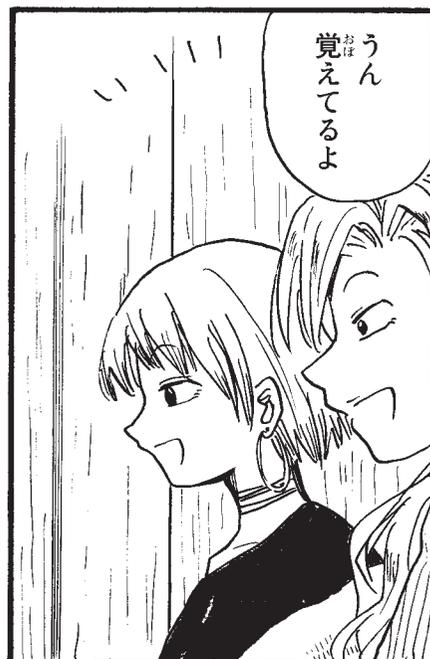


ハルさんだがん

久しぶりー



「40年も前のものを  
一から全部作るんだ  
それができるのも職人と  
大量の資料が残ってる  
名古屋城  
ですから



うん  
覚えてるよ



覚えてる?  
うちのこと

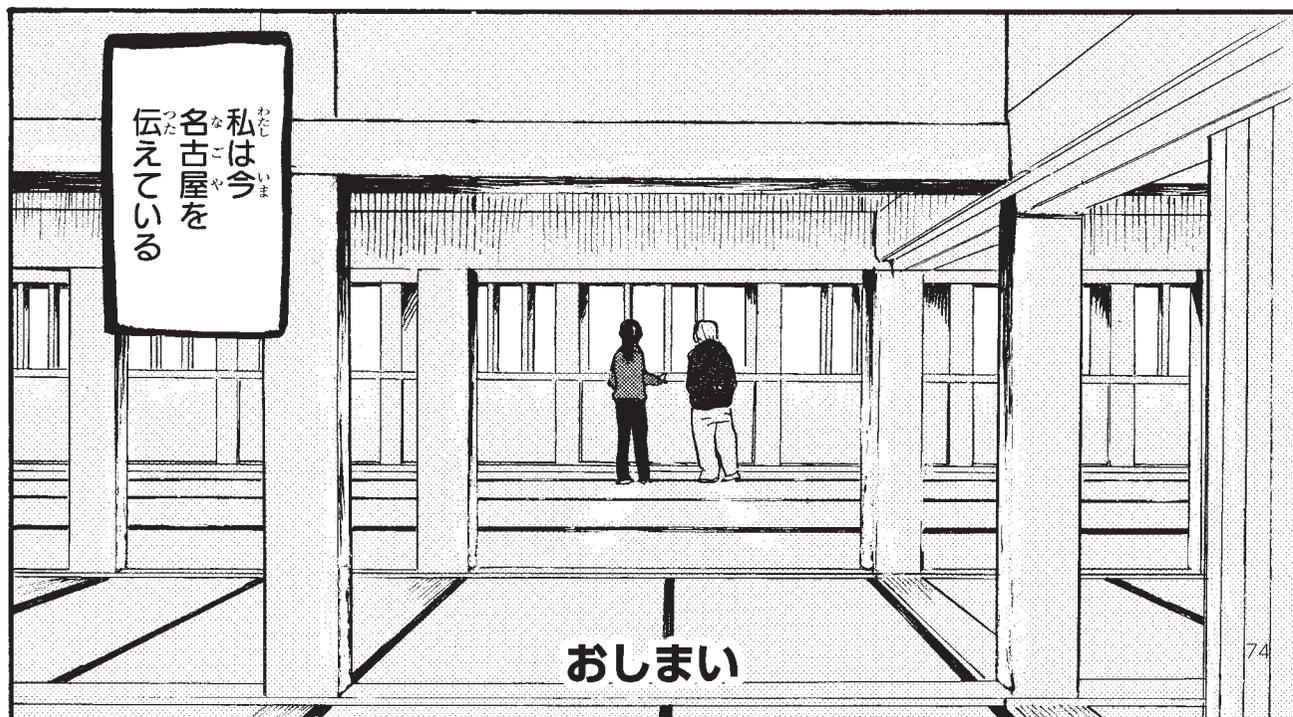
なにに  
まだここで  
バイトしとった  
んだね

めっちゃ  
働いとるがん!

名古屋城の歴史【年表】

1871年	廃藩置県名古屋城に東京鎮台第三分営がおかれる
1870年	名古屋城の取り壊しと金鯱の宮内省献納を発議
1869年	版籍奉還で尾張藩を名古屋藩と改称
1868年	鳥羽伏見の戦い（戊辰戦争）青松葉事件
1867年	大政奉還王政復古の大号令
1846年	金鯱を鑄す（3回目）
1842年	藩士・奥村得義『金城温古録』を起稿
1827年	金鯱を鑄す（2回目）
1752年	宝暦の大修理
1730年	金鯱を鑄す（1回目）金網でおおう
1726年	金鯱を修理
1634年	三代将軍 家光上洛に際し上洛殿に宿泊
1633年	本丸御殿に上洛殿、湯殿書院などの増築に着手
1619年	御深井丸に西北隅櫓、完成
1617年	二之丸御殿、完成
1616年	家康、駿府城に没する（75歳）
1615年	本丸御殿、完成
1614年	義直、大坂冬の陣へ出陣
1613年	清須越後完了、城下町が整い始める
1612年	天守閣が竣工し名古屋城、ほぼ完成
1611年	堀川、完成
1610年	義直の居城として名古屋城の築城を始める
1609年	家康、名古屋城の築城を命じる
1603年	家康、征夷大将軍となる（江戸幕府）
1600年	関ヶ原の戦い 徳川家康の九男義直誕生

1872年	金鯱、東京湯島で開かれた博覧会に出席 天守閣と本丸御殿、陸軍省の所管に
1875年	本丸・二之丸全域が陸軍省の所管に
1879年	中村重遠大佐らの進言を受け、名古屋城の保存決定
1888年	「名古屋鎮台」を第三師団と改称
1891年	濃尾大震災により城内の建物の多くが被災
1893年	陸軍省から宮内省の所管に移る、名古屋離宮と改称
1906年	名古屋離宮、1日限り特別公開
1923年	宮内省により西南隅櫓の修復
1930年	宮内省から名古屋市へ下賜、建物24棟が国宝（旧国宝）に指定される
1931年	名古屋市は名古屋城を一般公開
1932年	名古屋城の実測調査始まる 史跡に指定される
1941年	太平洋戦争へ突入
1942年	本丸御殿の障壁画の一部、国宝（旧国宝）に指定される
1945年	5月14日名古屋大空襲名古屋城焼失 8月15日終戦
1952年	「特別史跡名古屋城跡」に指定
1957年	名古屋城再建工事、起工式
1959年	9月伊勢湾台風来襲 10月名古屋城再建、竣工
1962年	名古屋城天守閣、博物館相当施設に登録される
1984年	「名古屋城博」で金鯱地上へ
2005年	「新世紀・名古屋城博」で金鯱地上へ
2009年	本丸御殿復元工事着工
2010年	名古屋開府400年
2018年	本丸御殿復元工事完了、完成公開



# 名古屋城の築城

関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、1603年（慶長8年）に江戸幕府を開きます。

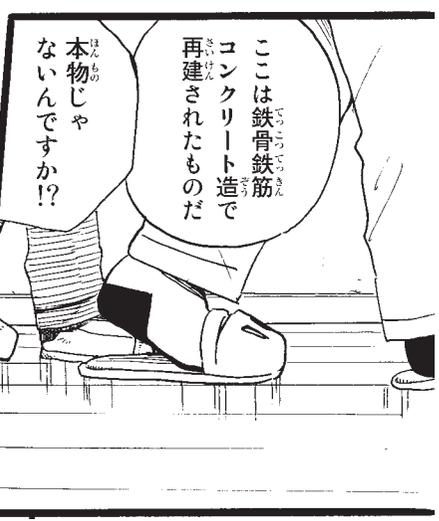
しかし、大坂城には、いまだ幕府にとって脅威だった豊臣家が拠点を置き、次の戦に備える必要があります。

家康は1610年（慶長15年）、加藤清正、福島正則など豊臣恩顧の西国大名20家に命じ、天下普請として名古屋城の築城を開始します。名古屋城の築城がはじまった1610年（慶長15年）は、1576年（天正4年）の安土城築城によって確立されたと言われる近世城郭築城技術の完成期にあたります。そのため徳川の威信をかけた名古屋城には、当時の最新の技術が注ぎこまれた。金鯱を頂く五層五階の天守は史上最大級で、最新形式の層塔型。他の城郭の天守に匹敵する巨大な隅櫓などを備え、近世城郭の完成形と言えるものでした。

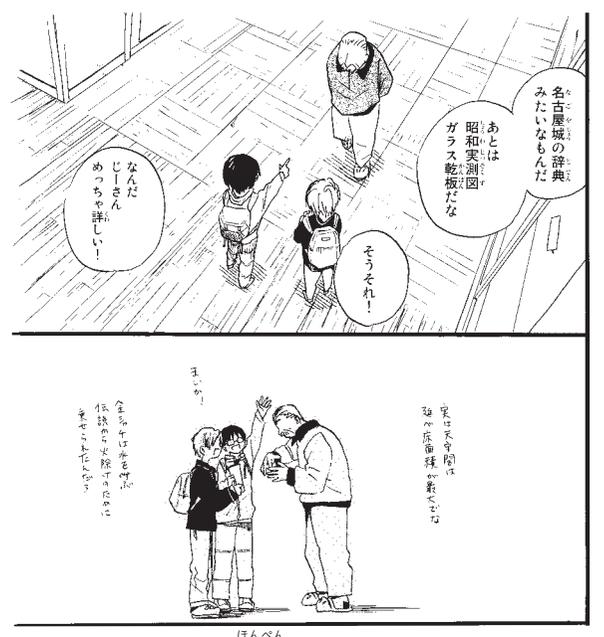


- 本編30ページ -

# 名古屋城の戦後再建



- 本編28ページ -



- 本編31ページ -

名古屋城では、尾張徳川家から陸軍省、宮内省、名古屋市の管理者が変わっても、重要な遺構や多様な資料の保存・記録が継続的に行われました。結果、築城から各時代の改修・変遷などの変遷を詳細にたどることができ

ます。

江戸時代から明治にかけて編纂された名古屋城の百科事典『金城温古録』、1932年（昭和7年）から記録が始まった「昭和美測図」、「ガラス乾板写真」などの史料も豊富で失われた天守や本丸御殿の詳細を今に伝えてくれています。

1945年（昭和20年）5月14日の朝、空襲警報が鳴り響き、アメリカ軍の爆撃機B29が名古屋市北部に無数の焼夷弾を投下。1時間以上におよぶ爆撃で名古屋は火の海になりました。

名古屋城では、天守、本丸御殿など主要な建造物が焼失。金鯱を避難させるために組まれていた足場に焼夷弾が引っかけり、そこから上がった火炎が城全体を火だるま状態にしたとされます。東南隅櫓、西南隅櫓、本丸表二之門、二之丸の二之丸東二之門、二之丸大手二之門、御深井丸の西北隅櫓の6棟は辛うじて戦災を免れました。

戦後、焼けた石垣だけが残る景色になったものの、1946年（昭和21年）には一般公開を再開。残された建造物や旧本丸御殿障壁画などは、重要文化財の指定を受けました。

名古屋城再建を願う声は市民からも高まり、1955年（昭和30年）に名古屋市は名古屋城再建準備委員会を立ち上げ、地質調査や費用捻出を検討し始めます。再建にあたっては、市民をはじめ、国内外から多くの募金が寄せられました。

こうして1957年（昭和32年）、天守閣再建に着工。1959年（昭和34年）、まちの節目でもある市政70周年記念事業として、大天守・小天守・正門（複多門）が鉄骨鉄筋コンクリート造で再建されました。

その後、2009年（平成21年）、戦争で失われた本丸御殿の復元整備が始まります。建物は焼けてしまいましたが、障壁画などの美術工芸品や戦前の写真、実測図などが残されているため、忠実な復元が可能でした。

2013年（平成25年）の玄関・表書院の公開、2016年（平成28年）の対面所・下御膳所の公開を経て、2018年（平成30年）に完成公開を迎えました。柱、屋根、障壁画、細部の装飾に至るまで、匠の技によってかつての姿そのままに復元されています。



写真「炎上する名古屋城」

**金城温古録**  
尾張藩士が編集した、名古屋城の内部の様子等が詳細に記録された「名古屋城の百科事典」とも言うべき書

**昭和美測図**  
焼失前の名古屋城内にあった国宝建造物24棟を美測した豊富な図面

**ガラス乾板写真**  
焼失前に撮影された700枚を超える膨大な乾板写真

**昭和美測図**  
焼失前の名古屋城内にあった国宝建造物24棟を美測した豊富な図面

# 本丸御殿の復元

徳川家康の命によって建てられた、尾張徳川家の城・名古屋城。その一角をしめる本丸御殿は、尾張藩主の住居かつ藩の政庁として1615年(慶長20年)に完成しました。

御殿の内部は障壁画や節金具などで絢爛豪華に飾られ、江戸時代の先端技術を用いた近世城郭御殿の最高傑作とたたえられるほどでした。

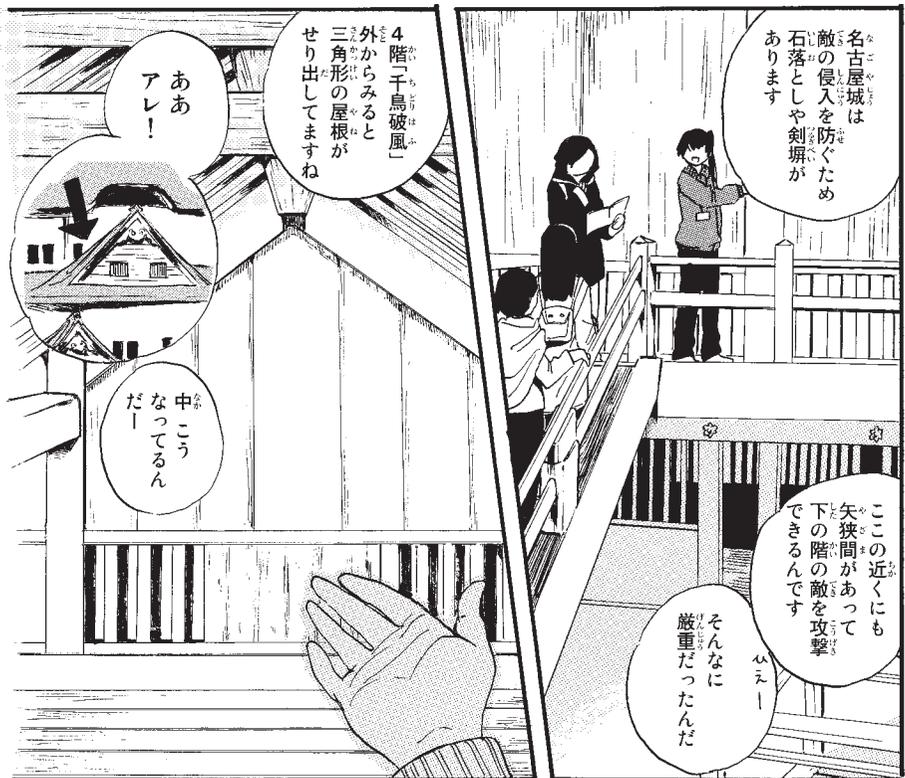
1930年(昭和5年)には、城郭では天守閣とともに国宝第一号に指定。建築・絵画・美術工芸史にその名を刻んだ本丸御殿でしたが、1945年(昭和20年)、空襲により残念ながら焼失し、永らく復元が待ち望まれてきました。幸いなことに、江戸時代の図面や記録、昭和戦前期に作成された実測図、古写真などが残されていたため、2009年(平成21年)から復元工事を開始。



慶長20年に藩主・義隆の別荘として完成のちに政庁として使われその後迎賓館になる

— 本編51ページ —

# 木造天守閣の復元



名古屋城は敵の侵入を防ぐため石落としや剣堀があります

4階「千鳥破風」外からみると三角形の屋根がせり出していますね

ああ アレ!

中こう だー

この近くにも矢狭間があって下の階の敵を攻撃できるんです

そんなに嚴重だったんだ

— 本編71ページ —



三代将軍家光の上洛に合わせて上洛殿湯殿書院などが寛永期に増築された

狩野派によって描かれた絢爛豪華な絵などは重要文化財に指定されている

— 本編52ページ —

第一級の史料をもとに、他では類を見ない正確さと忠実に復元を進めてきました。2018年(平成30年)には、江戸幕府将軍家光の宿泊のために建造された最も格調が高い「上洛殿」や「湯殿書院」が完成し、その優美な姿を公開していきます。

1945年(昭和20年)の空襲により、名古屋城は本丸御殿をはじめとする多くの貴重な建物を失いました。しかし、幸運にも先人たちが記録してきた第一級の史料が残され、他ではなほ得ない忠実な復元の礎となりました。戦時中に取り外され、大切に保管されてきた襖絵・天井板絵など1049面もの障壁画。そのうち1047面が重要文化財に指定されています。また、昭和初期の調査・計測によって残された309枚の実測図、戦前に撮影された約700枚の写真、約2000個の礎石などが、ありし日の本丸御殿をいきいきと伝えてくれます。

名古屋城は、1612年(慶長17年)に天守閣が完成すると、御三家筆頭・尾張徳川家の居城として長く栄え、明治維新も乗り越えて、1930年(昭和5年)には城郭として国宝第一号に指定されます。実に330年を越えて、この地のシンボルとして愛されてきた名古屋城ですが、1945年(昭和20年)の空襲によって天守閣をはじめ多くの建造物を焼失します。それでもなお、1952年(昭和27年)には、往時の姿をよく伝える国内屈指の城郭として、国の特別史跡に指定されました。

その後、市民の多大な寄附により1959年(昭和34年)に鉄骨鉄筋コンクリート造の天守閣を再建。外観は旧天守閣を再現し、内部は博物館として歴史資料や模型などを展示してきました。しかしながら再建から約60年が経過し、設備の老朽化や耐震性の確保などへの対応が不可欠となりました。一方で、名古屋城には詳細な実測図など豊富な史料が残されており、史実に忠実な復元が可能とされています。

これらを鑑み、名古屋市では特別史跡名古屋城跡の本質的価値をより広く内外に発信するために、天守閣の木造復元を決定し計画を進めています。この大天守を往時のままに復元するには、図面などの詳細な史料のほか、木造建築の伝統技術が欠かせません。大規模な木造建築物の築造が減少し、職人技の消滅が危ぶまれる中、天守閣の木造復元は伝統技術を次代へ継承する機会にもなっています。

発行 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所

〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

電話 052-231-1700 FAX 052-201-3646

名古屋城公式ウェブサイト

<https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

令和元年9月27日発行



写真提供

- 名古屋城総合事務所蔵 (P.76 「金城温古録」「昭和  
美測図」「ガラス乾板写真」)
- 東海軍管区司令部報道部岩田一郎氏撮影  
「名古屋空襲を記録する会」蔵 (p.77 「炎上する  
名古屋城」)



てんしゆかくちくぞうふくびん  
天守閣木造復元イメージ CG